

---

# 中央区

## ひとり親家庭実態調査結果

### 【速報版】

---

平成 31（2019）年 3 月

中 央 区



## 目次

### 第1章 調査の概要

1. 調査の目的	1
2. 調査の方法	1
3. 回収状況	1
4. 本調査結果の見方	1

### 第2章 調査結果

<b>I 回答者について</b>	<b>3</b>
1. 性別	3
2. 年齢	3
3. 最終学歴	4
4. 居住歴	4
5. 居住年数	5
6. 居住地域	5
7. 世帯員の人数	6
8. 同居者	6
9. 現在、生計を立てている収入等	7
10. 世帯の年間収入（税込み）	8
11. ひとり親になった事情	8
12. ひとり親になった年齢	9
13. 経済的な理由による困窮経験	9
<b>II お子さんのことについて</b>	<b>10</b>
14. 子どもの人数、年齢、性別、通学・就職状況、同別居	10
15. 子どもの進学	11
16. 子どもの進学見通しの理由	12
<b>III お仕事に関することについて</b>	<b>13</b>
17. ひとり親になる前の就業状況	13
18. ひとり親になる前の雇用形態	13
19. ひとり親になったことによる転職状況	14
20. ひとり親になる前に仕事をしていなかった理由	14
21. 現在の就労状況	15
22. 現在の雇用形態	15
23. 週当たりの就労日数	16
24. 平日の出勤・帰宅時間	16

25. 22時以降の深夜勤務の有無	17
26. 土曜日勤務の有無	17
27. 日曜・祝日勤務の有無	18
28. 副業の有無	18
29. 勤務地	19
30. 片道の通勤時間	19
31. 現在の仕事の勤務年数	20
32. 就職の際の相談窓口等	20
33. 仕事を探している時の問題点	21
34. あれば良いと思う就労支援	22
35. 転職希望の有無	23
36. 転職したい理由	23
37. 仕事と子育ての両立で大変なこと	24
38. 仕事と子育ての両立のために望まれる取り組み	25
39. 現在、働いていない理由	26
40. 今後の就業意向	26
41. 習得したい資格、技能	27
42. 現在の住居形態	27
43. 過去1年間の住宅費	28

#### **IV 養育費について** 28

44. 養育費についての約束の有無	28
45. 養育費について取り決めなかった理由	29
46. 養育費の受取状況	30
47. 養育費についての約束は守られているか	30
48. 養育費を受け取っていない理由	31

#### **V 子育てについて** 32

49. 子育てをして良かったこと	32
50. 子育てに関する悩み	33
51. 子どもに関する悩み	33
52. 今の生活の悩み	34
53. 将来の不安	35
54. 子育てに関する悩みや不安の相談相手・機関	36
55. 子育てに関する情報の入手先	37
56. 子育てに関して欲しい情報	38
57. 子どもの預け先	39
58. 子どもを預けた理由	40
59. 預けた際の不満	41
60. 他のひとり親家庭との交流意向	42

61. 各種事業の認知状況・利用状況・利用意向 .....	43
62. 必要と思う支援等 .....	44

## 資料編

アンケート調査票 .....	45
----------------	----



# 第1章 調査の概要

## 1. 調査の目的

本調査は、「第2期 中央区子ども・子育て支援事業計画」策定にあたり、区内在住のひとり親家庭の生活実態を把握し、ひとり親家庭の自立支援の推進に関する施策の基礎資料とするため実施したものです。

## 2. 調査の方法

- ・調査の対象：区内在住の児童育成手当受給資格者（悉皆調査。ただし、「中央区子育て支援に関するニーズ調査」の対象者として抽出された者を除く）
- ・実施方法：郵送による配布・回収
- ・調査基準日：平成30年10月1日
- ・調査期間：平成30年11月8日～11月22日

## 3. 回収状況

- ・配布数：727票
- ・回収数：370票
- ・回収率：50.9%

## 4. 本調査結果の見方

- ・本調査結果では、原則として調査票の設問順に集計結果を掲載しています。
- ・各設問ごとにその設問内容を示すタイトルを付けています。
- ・タイトルの横には、次のデータを並べています。
  - 単回答：「1つに○」など1つを選択する質問形態
  - 複数回答：「あてはまるものすべてに○」など2つ以上を選択する質問形態
  - 数量回答：日数や時間、回数などの数値を記入する質問形態
  - 自由回答：文章や単語などを自由に記載する質問形態
- ・集計結果のグラフ・表における“無回答”は当該設問への無回答のほか、回等方法の誤り等を含んでいます。
- ・表やグラフにおいては、原則として各集計数の総回等対象者数に対する比率を表示しています。
- ・集計は、小数点第二位以下を四捨五入して算出しているため、合計が100%にならない場合があります。同様に、複数回答の設問においては、すべての比率の合計が100%にならない場合があります。

- ・各設問の選択肢等について、その意味を損なわない程度に表現を簡略化している場合があります。
- ・グラフ内の「n」は、設問に対する回答者数を表示しています。

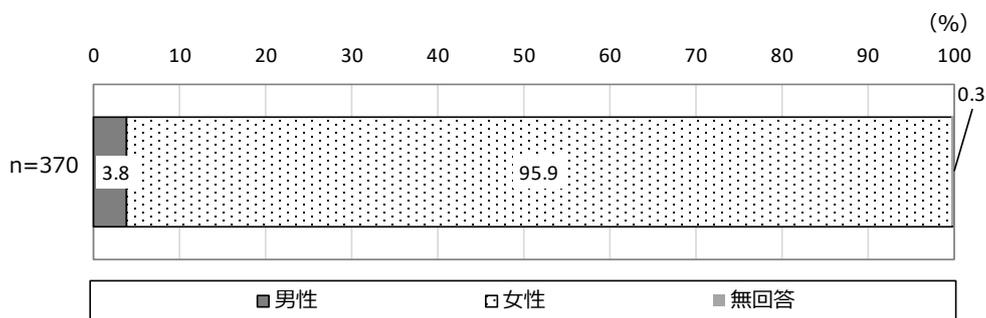
## 第2章 調査結果

### 1 回答者について

#### 1. 性別（単回答）

問1 あなたの性別をお答えください。

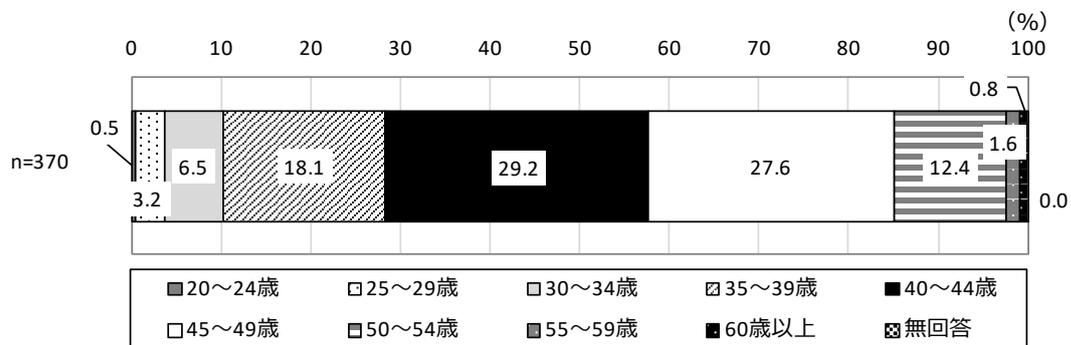
○回答者の性別は、「女性」が95.9%、「男性」が3.8%となっています。



#### 2. 年齢（数量回答）

問2 あなたの年齢をお答えください。（平成30年10月1日現在）

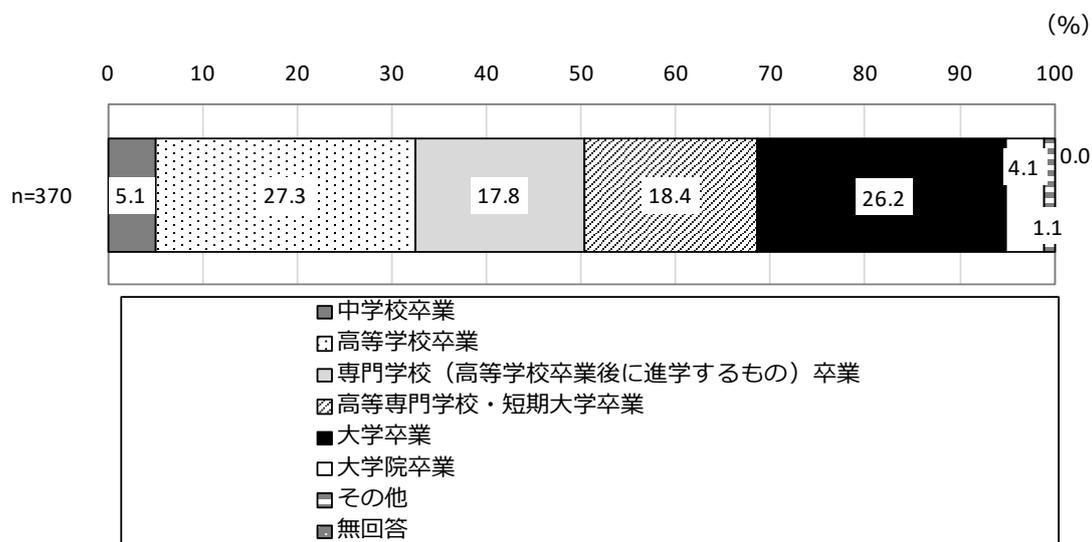
○回答者の年齢は、「40～44歳」が29.2%で最も多く、次いで「45～49歳」が27.6%、「35～39歳」が18.1%となっています。



### 3. 最終学歴（単回答）

問3 あなたの最終学歴を教えてください。

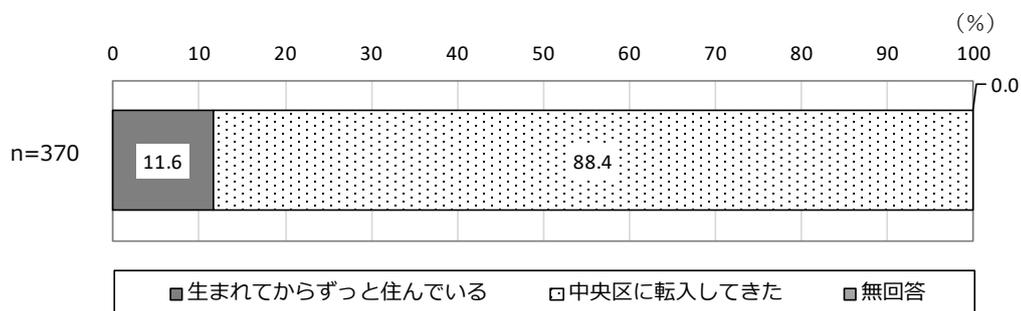
○回答者の最終学歴は、「高等学校卒業」が27.3%で最も多く、次いで「大学卒業」が26.2%、「高等専門学校・短期大学卒業」が18.4%となっています。



### 4. 居住歴（単回答）

問4 あなたは、いつから中央区にお住まいですか。

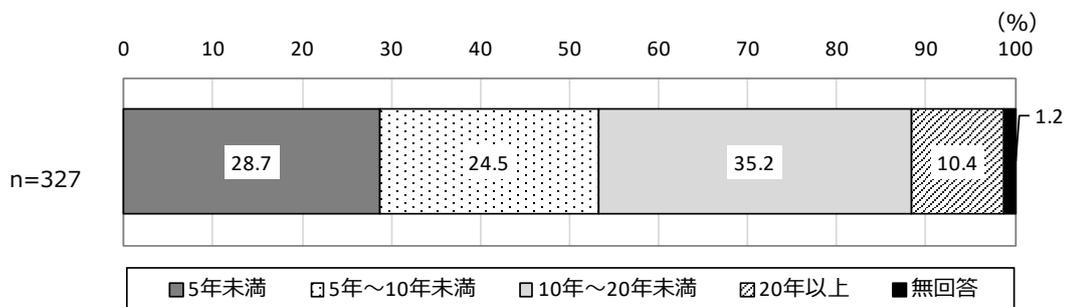
○回答者の居住歴は、「中央区に転入してきた」が88.4%となっています。



## 5. 居住年数（単回答） 【「中央区に転入してきた」方のみ】

問4-1 転入してきた方は居住年数も教えてください。

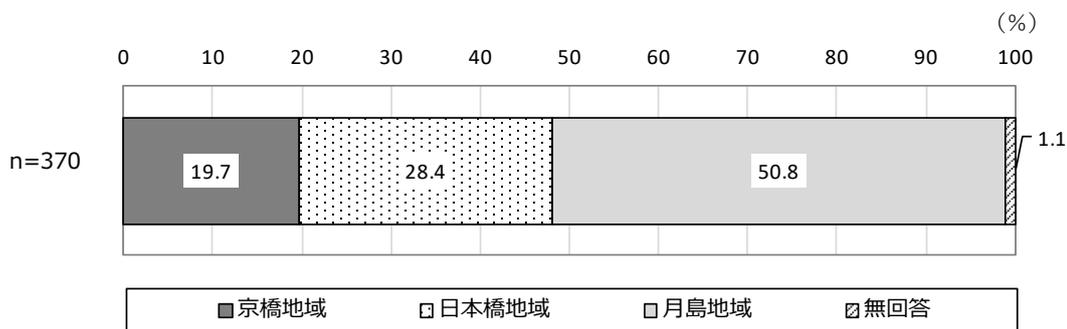
○中央区での居住年数については、「10年～20年未満」が35.2%で最も多く、次いで「5年未満」が28.7%、「5年～10年未満」が24.5%となっています。



## 6. 居住地域（単回答）

問5 現在、あなたがお住まいになっている地域はどこですか。

○回答者の中央区内の居住地域については、「月島地域」が50.8%で過半数を占め、次いで「日本橋地域」が28.4%、「京橋地域」が19.7%となっています。

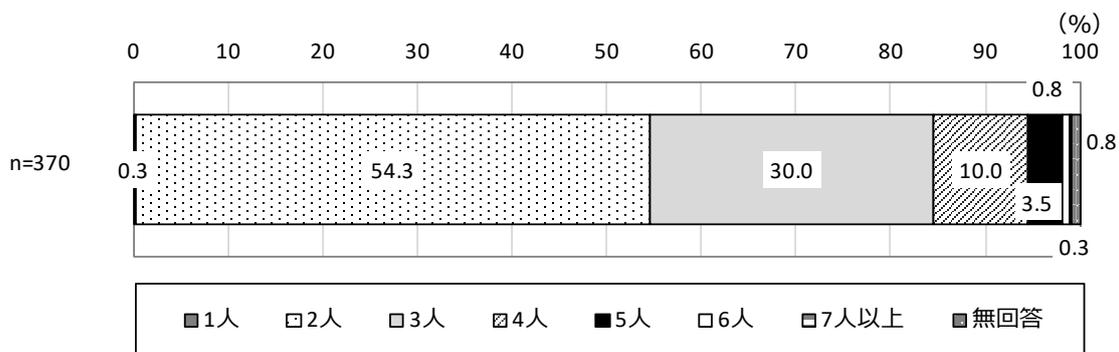


## 7. 世帯員の人数（数量回答）

問6 あなたの世帯について教えてください。

### [世帯人数]

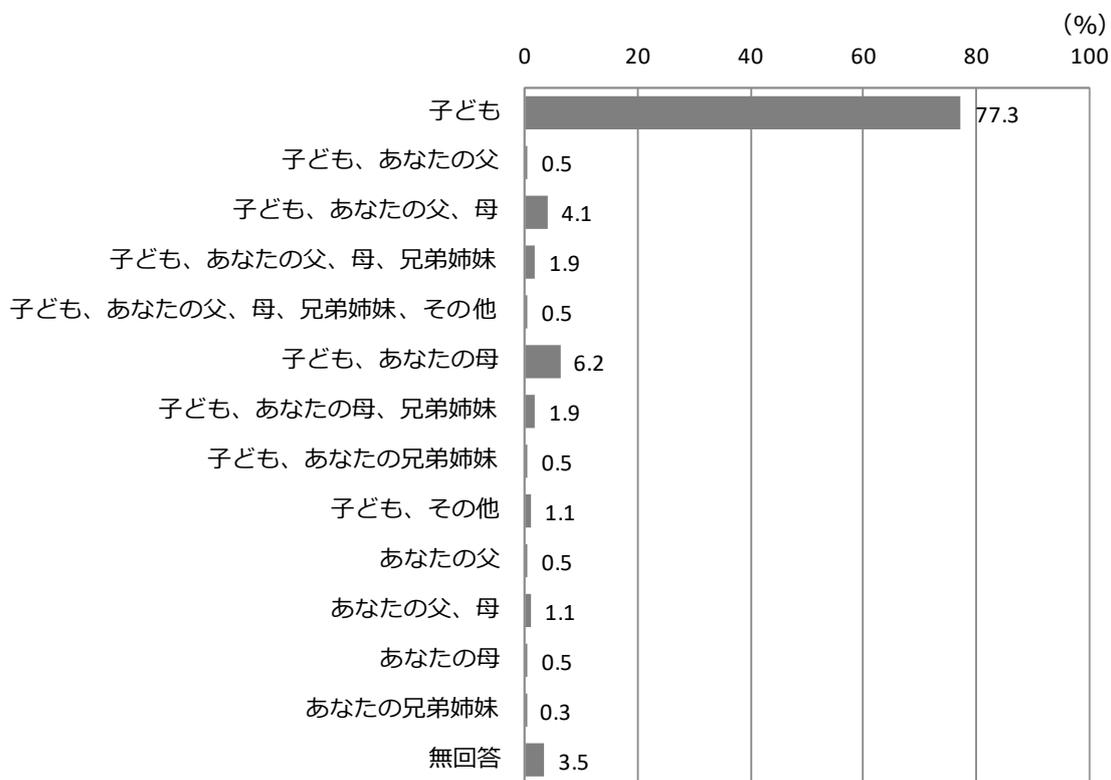
○回答者の世帯員の人数については、「2人」が54.3%で最も多く、次いで「3人」が30.0%、「4人」が10.0%となっています。



## 8. 同居者（複数回答）

### [同居者]

○回答者の同居者については、「子ども」だけが77.3%で最も多く、次いで「子ども、あなたの母」6.2%、「子ども、あなたの父、母」4.1%となっています。

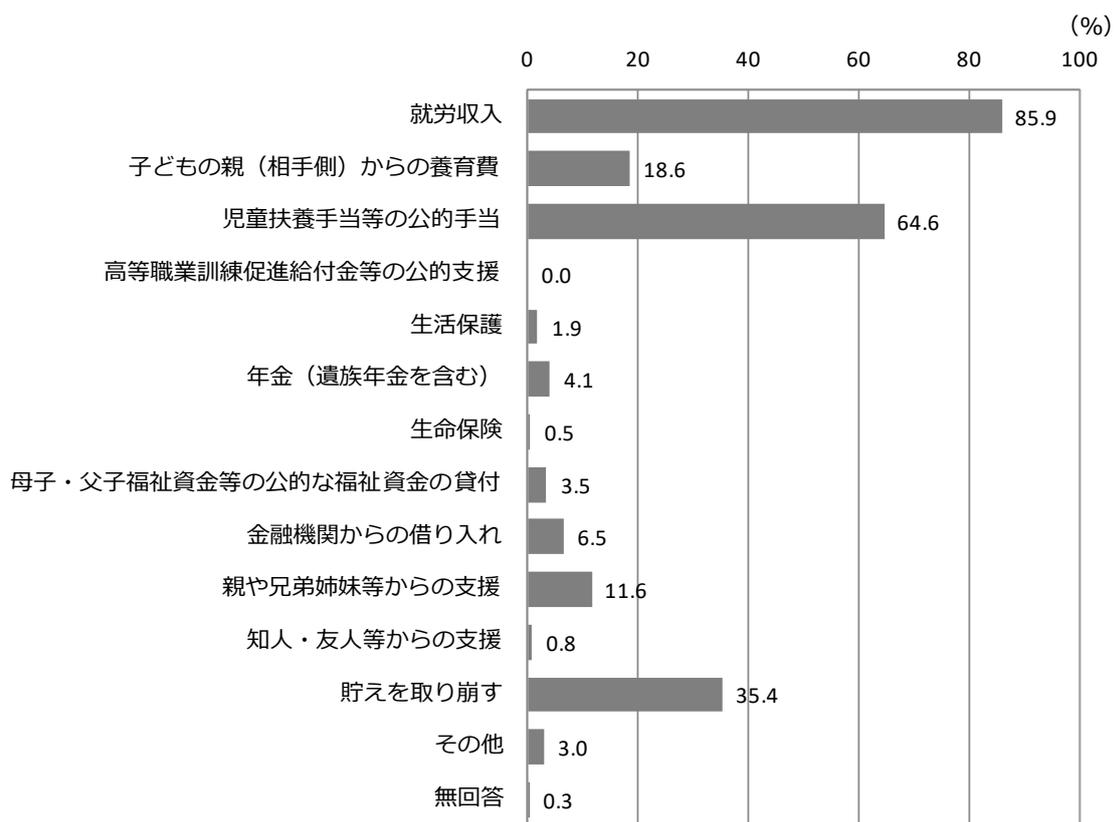


n=370

## 9. 現在、生計を立てている収入等（複数回答）

問7 現在、どのような収入等で生計を立てていますか。

○現在、生計を立てている収入等については、「就労収入」が85.9%と最も多く、次いで、「児童扶養手当等の公的手当」が64.6%、「貯えを取り崩す」が35.4%となっています。



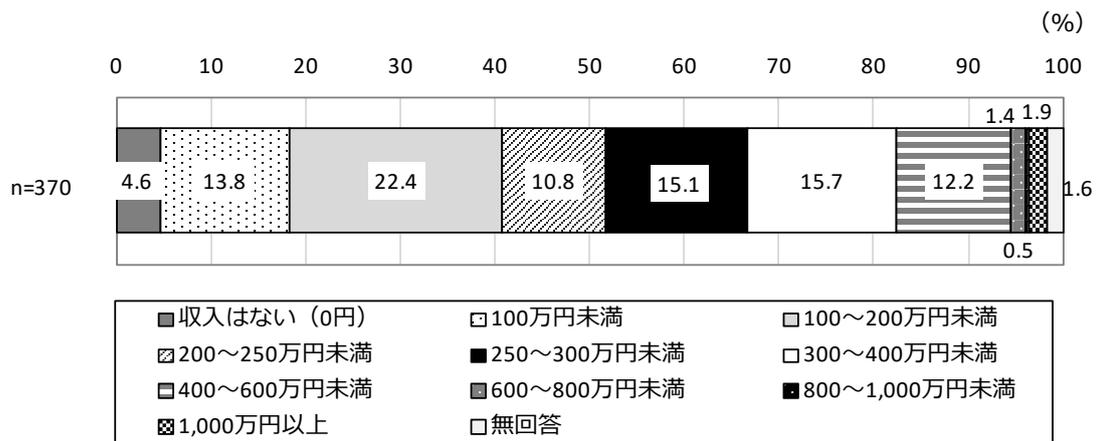
n=370

## 10. 世帯の年間収入（税込み）（単回答）

問8 あなたの家庭（世帯）全員の方の、昨年（平成29年1月～12月）の年間収入（税込み）はいくらですか。

※収入には、勤労収入（パート、アルバイトを含む）、事業収入（自営業等）、農業収入、不動産収入、利子・配当金、個人年金、仕送りや元配偶者等からの養育費を含みます。

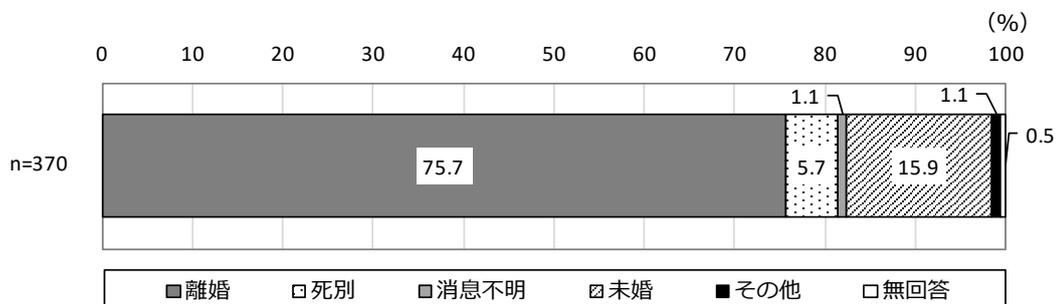
○世帯の年間収入（税込み）については、「100～200万円未満」が22.4%で最も多く、これを含めて世帯の年間収入（税込み）が250万円未満の方が51.6%と過半数を占めています。



## 11. ひとり親になった事情（単回答）

問9 あなたがひとり親になられたのは、どのようなご事情でしたか。

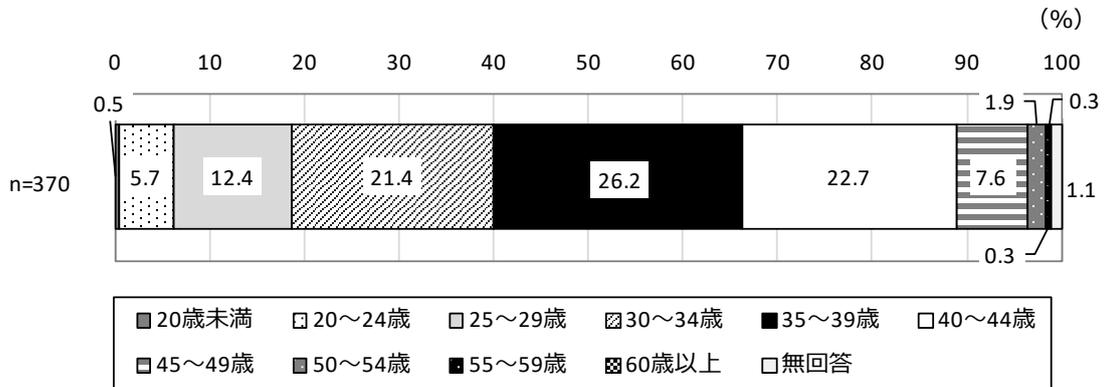
○ひとり親になった事情については、「離婚」が75.7%で最も多く、次いで「未婚」が15.9%、「死別」が5.7%となっています。



## 12. ひとり親になった年齢（数量回答）

問 10 あなたがひとり親になられた時の年齢を教えてください。

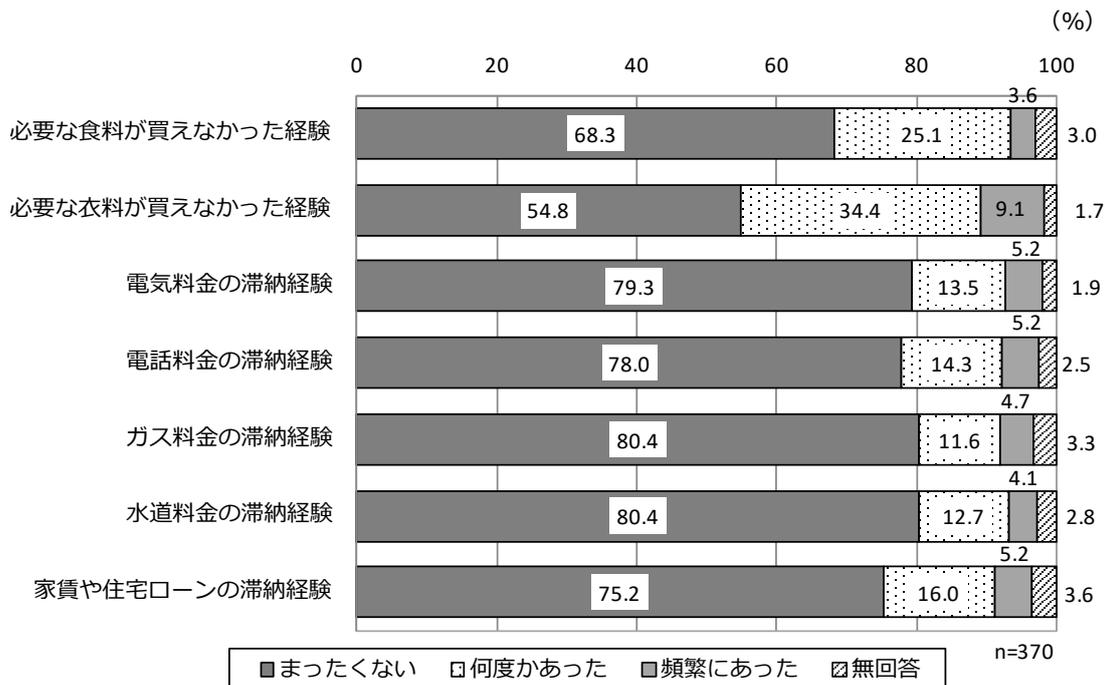
○ひとり親になった年齢については、「35～39歳」が26.2%で最も多く、次いで「40～44歳」が22.7%、「30～34歳」が21.4%となっています。



## 13. 経済的な理由による困窮経験（単回答）

問 11 あなたの家庭（世帯）では、過去1年間に、経済的な理由による次のような経験がありましたか。

○経済的な理由による困窮経験について、「何度かあった」「頻繁にあった」の合計に着目すると、「必要な衣料が買えなかった経験」が43.5%で最も多く、次いで、「必要な食料が買えなかった経験」が28.7%、「家賃や住宅ローンの滞納経験」が21.2%となっています。



## II お子さんのことについて

### 14. 子どもの人数、年齢、性別、通学・就職状況、同別居（単回答・数量回答）

問 12 あなたのお子さんの平成 30 年 4 月 1 日現在の年齢・通学（就職）先・学年・同別居の状況についておうかがいします。

○子ども全体の状況については、平均年齢 12.2 歳であり、通学・就業状況は「小学校」、「中学校」、「高等学校」の順に多くなっています。

○同別居については、「同居」が 87.4%、「別居」が 5.0%となっています。

○子どもの人数については、第 1 子が 368 人と最も多く、次いで第 2 子が 134 人となっています。

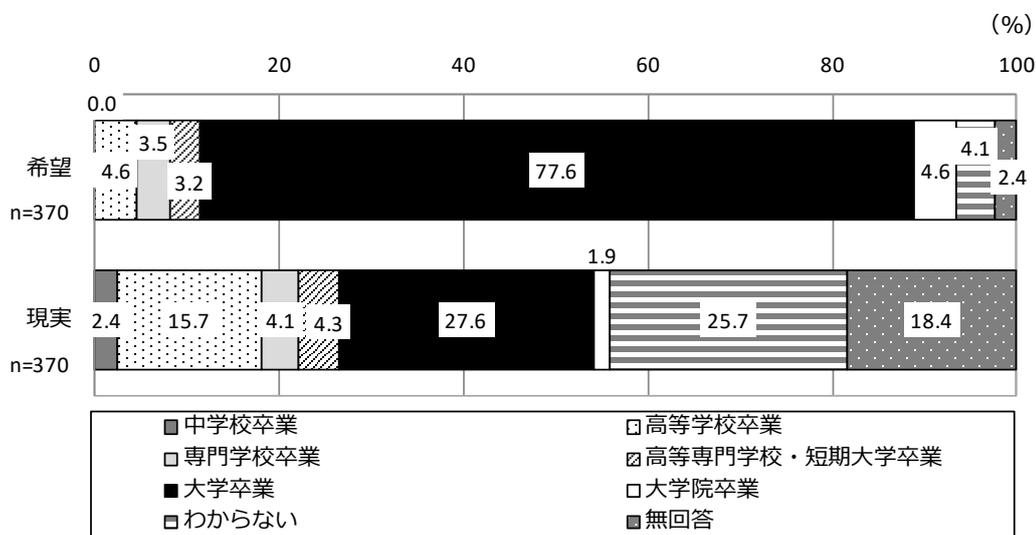
	子ども全体		第 1 子		第 2 子		第 3 子		第 4 子・第 5 子	
子どもの人数	538 人		368 人		134 人		28 人		8 人	
平均年齢	12.2 歳		12.2 歳		11.8 歳		13.0 歳		12.4 歳	
性別	男	49.4%	男	49.5%	男	54.5%	男	21.4%	男	62.5%
	女	50.6%	女	50.5%	女	45.5%	女	78.6%	女	37.5%
通学・就職状況	①小学校	24.3%	①小学校	24.5%	①中学校	26.1%	①中学校	42.9%	①小学校	37.5%
	②中学校	22.9%	②高等学校	21.7%	②小学校	23.9%	②小学校	21.4%	②中学校	37.5%
	③高等学校	21.0%	③中学校	19.8%	③高等学校	19.4%	③高等学校	17.9%	③高等学校	25.0%
同別居	同居	87.4%	同居	86.1%	同居	91.0%	同居	85.7%	同居	87.5%
	別居	5.0%	別居	4.6%	別居	3.7%	別居	14.3%	別居	12.5%
	無回答	7.6%	無回答	9.2%	無回答	5.2%	無回答	0.0%	無回答	0.0%

※通学・就職状況については、上位 3 項目を掲載。

## 15. 子どもの進学（単回答）

問 13 あなたのご希望として、お子さんにどの段階の学校まで進学してほしいですか。また、現実的にはどの段階までの進学になると思いますか。（すでに進学・卒業された方は、どの段階まで進学しましたか）

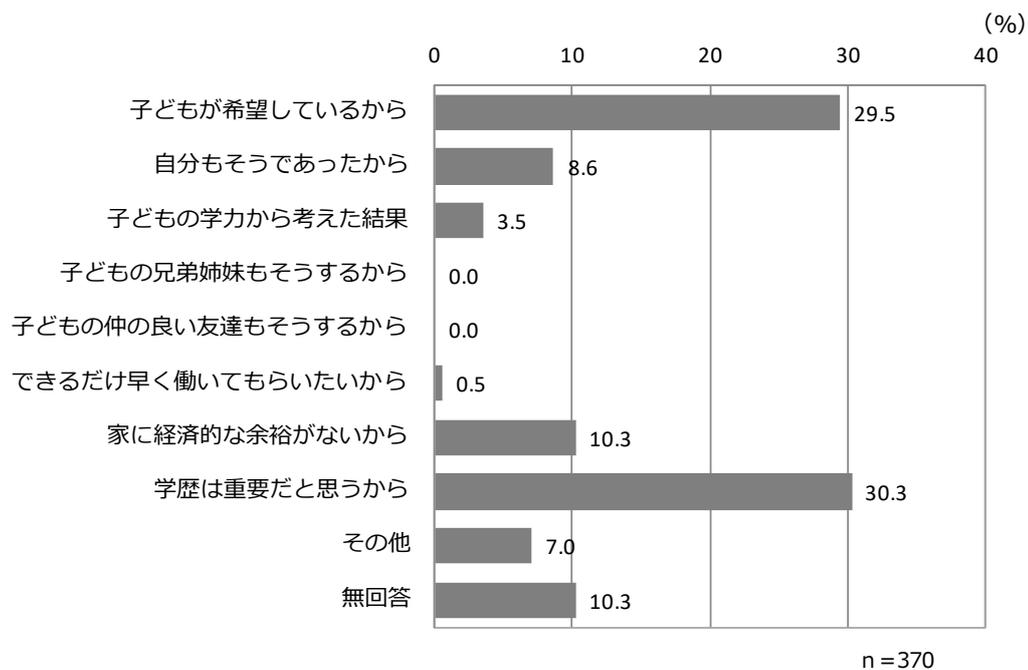
- 子どもの進学についての希望としては、「大学卒業」が77.6%で最も多く、次いで「高等学校卒業」「大学院卒業」がいずれも4.6%となっています。
- 一方で、現実的な見通しとしては、「大学卒業」が27.6%と最も多く、次いで「わからない」が25.7%、「高等学校卒業」が15.7%となっています。



## 16. 子どもの進学見通しの理由（単回答）

問 13-1 問 13 でそう考える最大の理由を教えてください。

○子どもの進学見通しの判断理由としては、「学歴は重要だと思うから」が 30.3%で最も多く、次いで「子どもが希望しているから」が 29.5%、「家に経済的な余裕がないから」が 10.3%となっています。



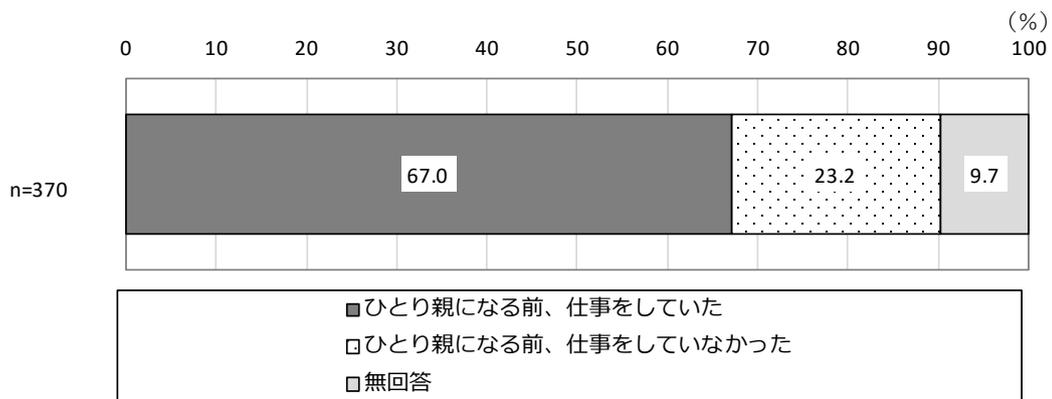
### III お仕事に関することについて

#### 17. ひとり親になる前の就業状況（単回答）

問 14 ひとり親になる前、仕事をしていましたか。

※育児休業など休業中だった方は「ひとり親になる前、仕事をしていた」に○をつけてください。

○ひとり親になる前の就業状況については、「ひとり親になる前、仕事をしていた」が67.0%、「ひとり親になる前、仕事をしていなかった」が23.2%となっています。

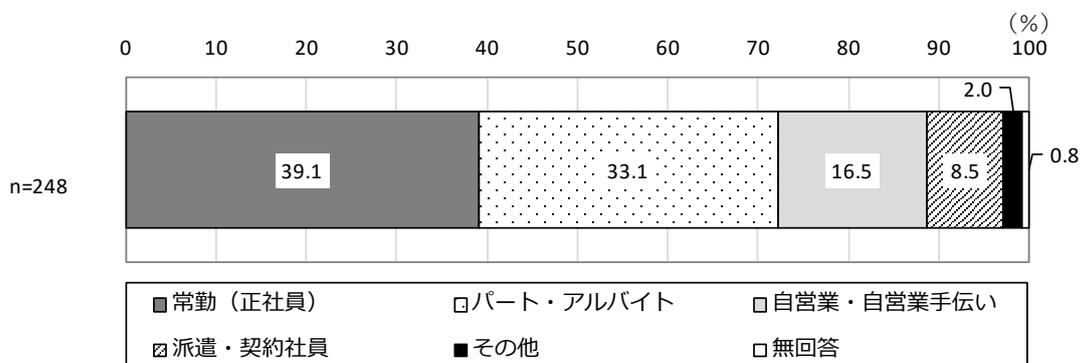


#### 18. ひとり親になる前の雇用形態（単回答）

【「ひとり親になる前、仕事をしていた」方のみ】

問 14-1 どのような雇用形態でしたか。

○ひとり親になる前の就業時の雇用形態については、「常勤（正社員）」が39.1%で最も多く、次いで「パート・アルバイト」が33.1%、「自営業・自営業手伝い」が16.5%となっています。

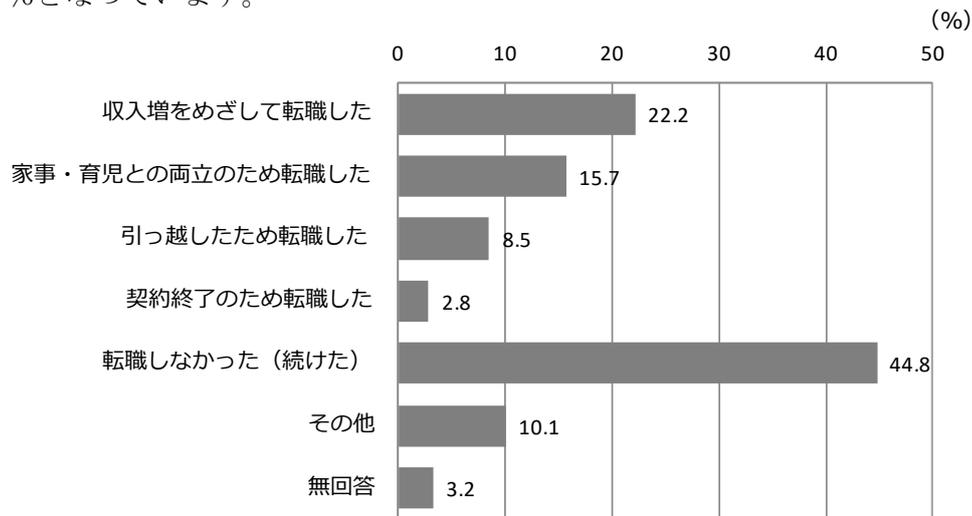


## 19. ひとり親になったことによる転職状況（単回答）

【「ひとり親になる前、仕事をしていた」方のみ】

問 14-2 ひとり親になったことにより転職しましたか。

○ひとり親になったことによる転職状況については、「転職しなかった（続けた）」が44.8%で最も多く、次いで「収入増をめざして転職した」が22.2%、「家事・育児との両立のため転職した」15.7%となっています。



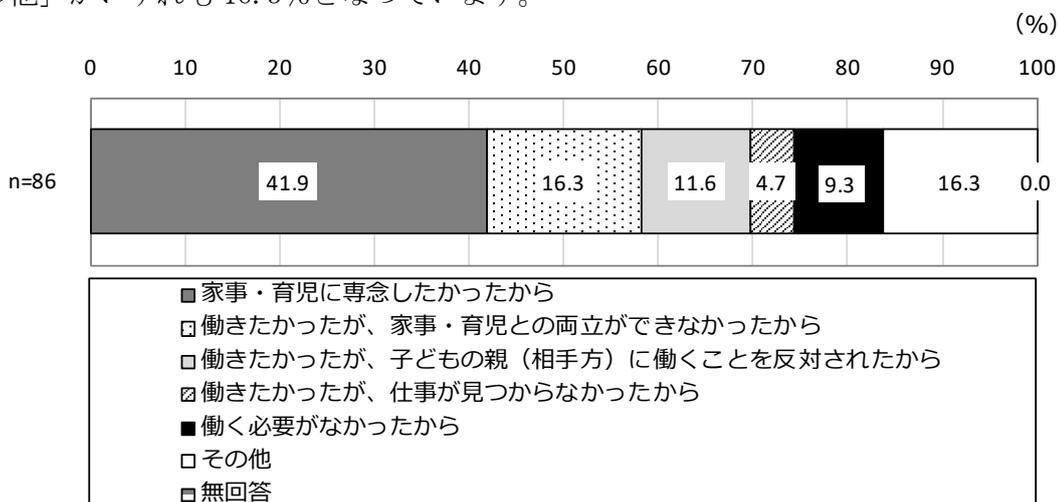
n=248

## 20. ひとり親になる前に仕事をしていなかった理由（単回答）

【「ひとり親になる前、仕事をしていなかった」方のみ】

問 14-3 仕事をしていなかった理由を教えてください。

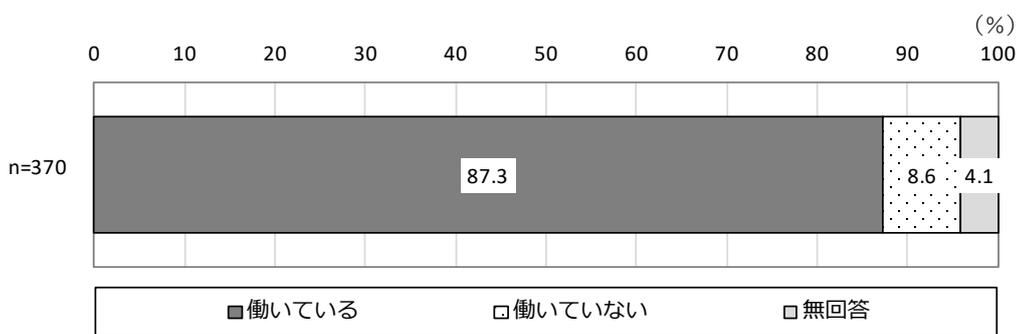
○ひとり親になる前に仕事をしていなかった理由については、「家事・育児に専念したかったから」が41.9%で最も多く、次いで「働きたかったが、家事・育児との両立ができなかったから」、「その他」がいずれも16.3%となっています。



## 21. 現在の就労状況（単回答）

問 15 あなたは、現在働いていますか。

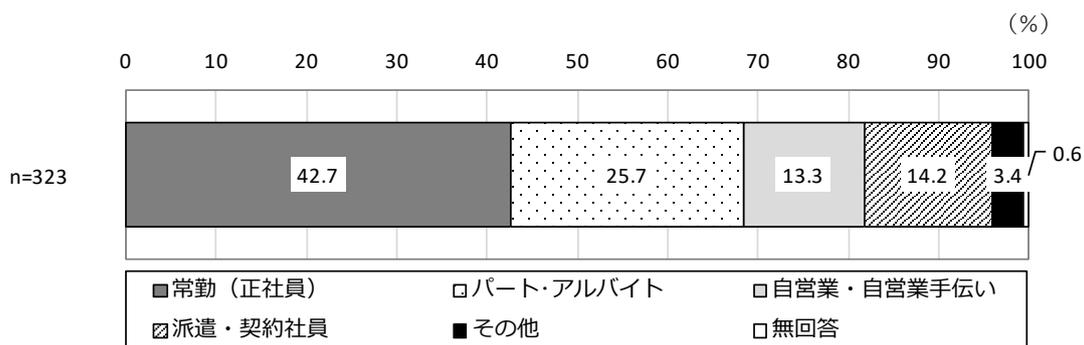
○現在の就労状況については、「働いている」が87.3%、「働いていない」が8.6%となっています。



## 22. 現在の雇用形態（単回答） 【「働いている」方のみ】

問 16 (1) あなたのお仕事は次のどれにあたりますか。

○現在の雇用形態については、「常勤（正社員）」が42.7%で最も多く、次いで「パート・アルバイト」が25.7%、「派遣・契約社員」が14.2%となっています。



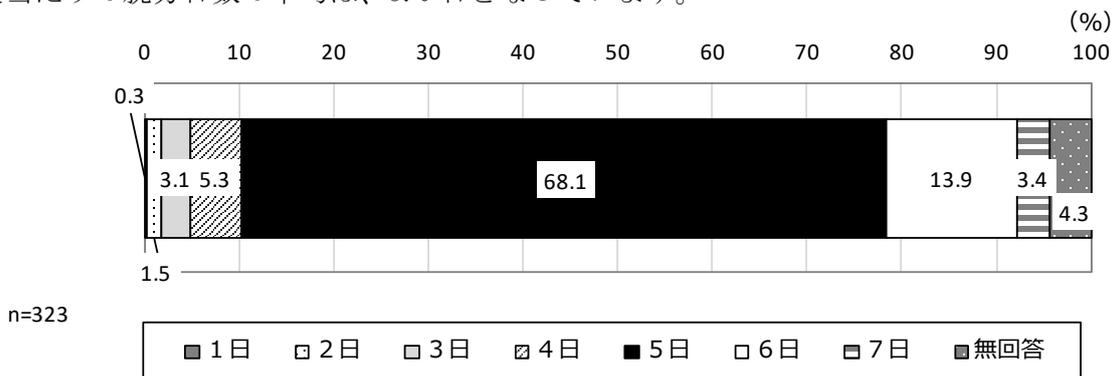
## 23. 週当たりの就労日数（数量回答） 【「働いている」方のみ】

問 16（2）現在の仕事の勤務時間などの状況について、教えてください。

### 【就労日数】

○週当たりの就労日数については、「5日」が68.1%と過半数を占め、次いで「6日」が13.9%、「4日」が5.3%となっています。

○週当たりの就労日数の平均は、5.0日となっています。



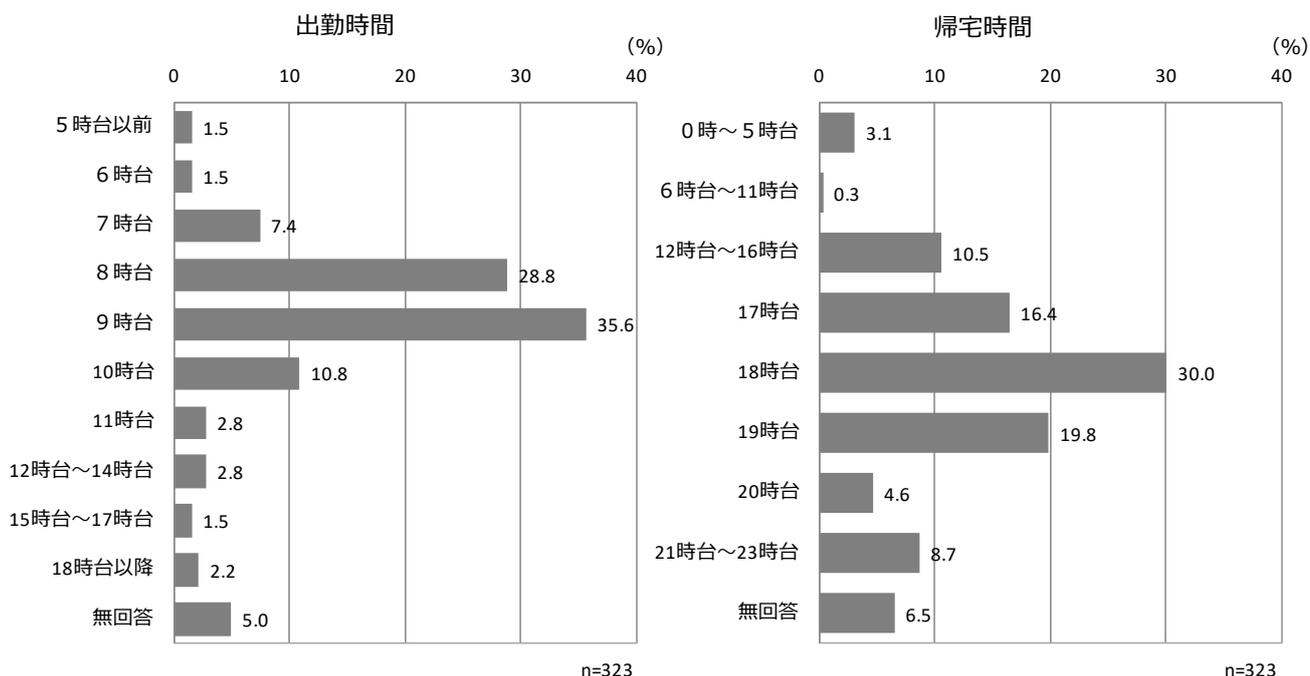
## 24. 平日の出勤・帰宅時間（数量回答） 【「働いている」方のみ】

### 【平日の出勤・帰宅時間（最も多い時間帯）】

○平日の出勤時間については、「9時台」が35.6%で最も多く、次いで「8時台」が28.8%、「10時台」が10.8%となっています。

○平日の帰宅時間については、「18時台」が30.0%で最も多く、次いで「19時台」が19.8%、「17時台」が16.4%となっています。

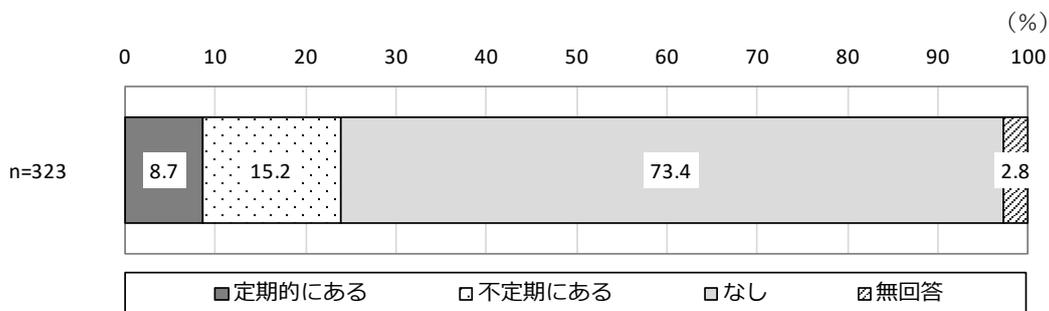
○それぞれの平均時間は、出勤が9時22分、帰宅が17時48分となっており、出勤から帰宅まで平均すると8時間26分、家を空けていることとなります。



**25. 22時以降の深夜勤務の有無（単回答） 【「働いている」方のみ】**

**[22時以降の深夜勤務]**

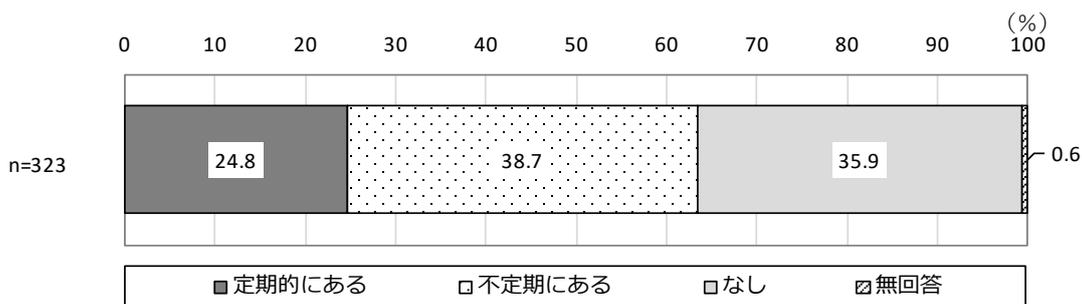
○22時以降の深夜勤務の有無については、「なし」が73.4%で最も多く、次いで「不定期にある」が15.2%、「定期的にある」が8.7%となっています。



**26. 土曜日勤務の有無（単回答） 【「働いている」方のみ】**

**[土曜日勤務]**

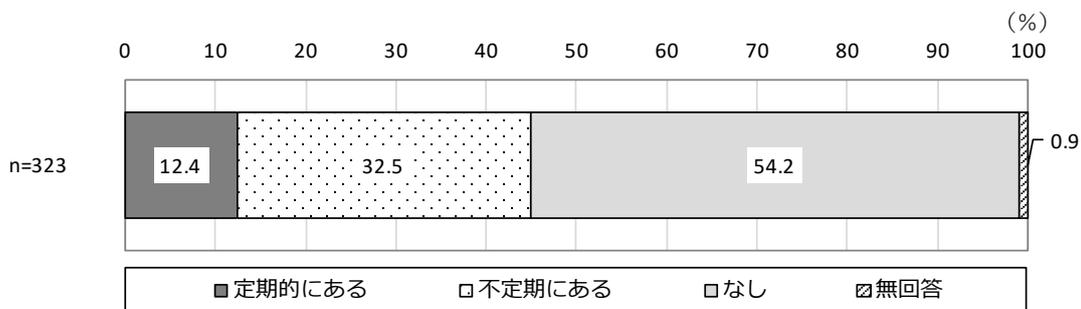
○土曜日勤務の有無については、「不定期にある」が38.7%で最も多く、次いで「なし」が35.9%、「定期的にある」が24.8%となっています。



**27. 日曜・祝日勤務の有無（単回答） 【「働いている」方のみ】**

**[日曜・祝日勤務]**

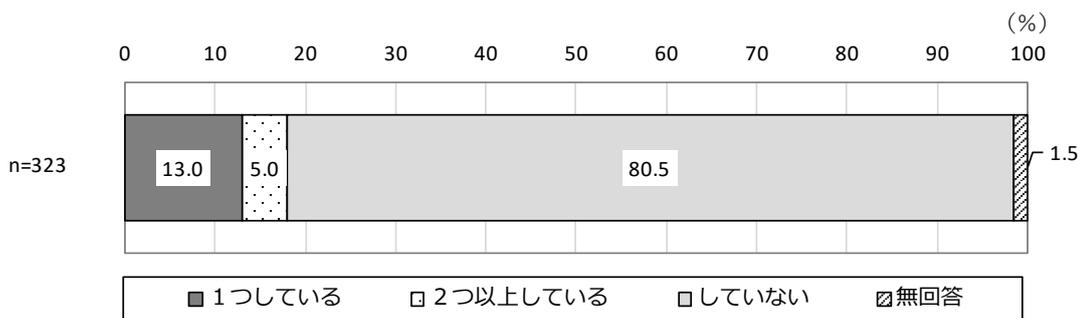
○日曜・祝日勤務の有無については、「なし」が54.2%で最も多く、次いで「不定期にある」が32.5%、「定期的にある」が12.4%となっています。



**28. 副業の有無（単回答） 【「働いている」方のみ】**

**[副業（主な仕事以外にしているアルバイト、内職等の数）]**

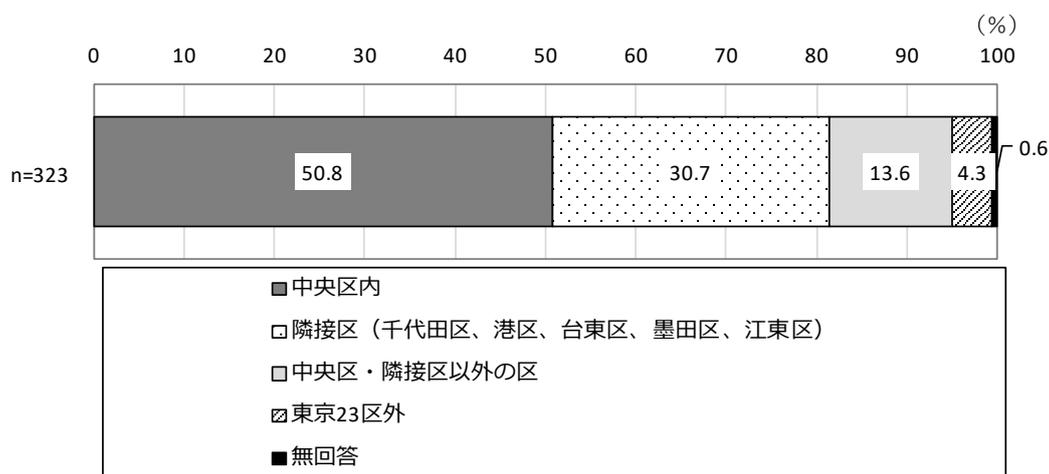
○副業の有無については、「していない」が80.5%で最も多く、次いで「1つしている」が13.0%、「2つ以上している」が5.0%となっています。



## 29. 勤務地（単回答） 【「働いている」方のみ】

問 16（3）現在の勤務地はどの地域ですか。

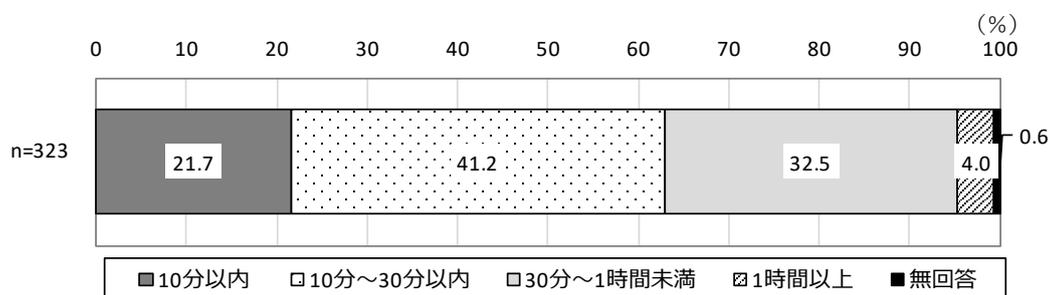
○現在の勤務地については、「中央区内」が 50.8%と過半数を占め、次いで「隣接区（千代田区、港区、台東区、墨田区、江東区）」が 30.7%、「中央区・隣接区以外の区」13.6%となっています。



## 30. 片道の通勤時間（単回答） 【「働いている」方のみ】

問 16（4）自宅から仕事場までの通勤時間は、片道どのくらいですか。

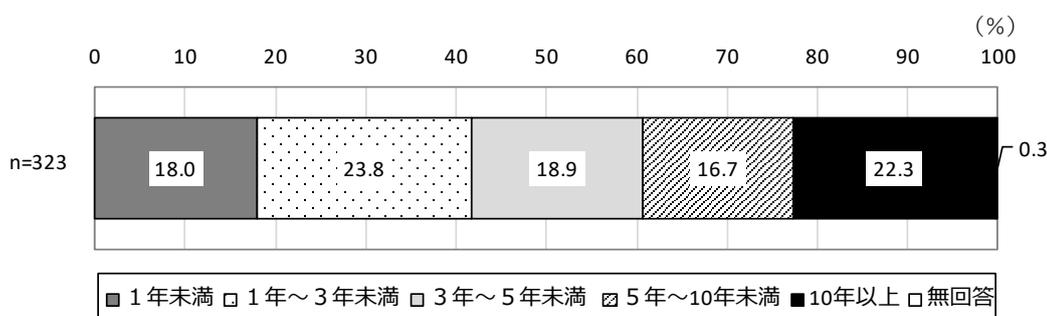
○片道の通勤時間については、「10分～30分以内」が 41.2%で最も多く、次いで「30分～1時間以内」が 32.5%、「10分以内」が 21.7%となっています。



### 31. 現在の仕事の勤務年数（単回答） 【「働いている」方のみ】

問 16（5）現在のお仕事の勤務年数はどのくらいですか。

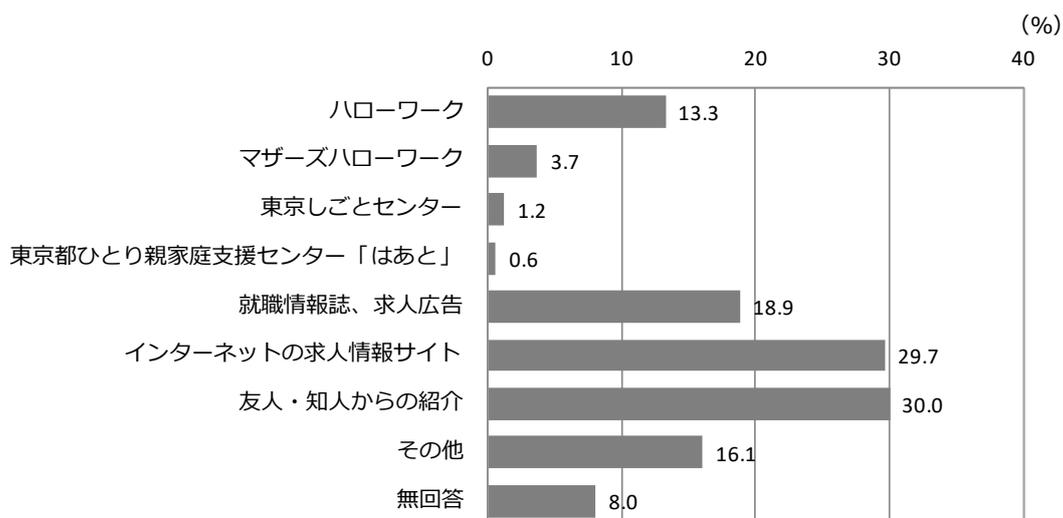
○現在の仕事の勤務年数については、「1年～3年未満」が23.8%で最も多く、次いで「10年以上」が22.3%、「3年～5年未満」が18.9%となっています。



### 32. 就職の際の相談窓口等（複数回答） 【「働いている」方のみ】

問 16（6）就職する際に利用した相談窓口等についてお答えください。

○就労の際の相談窓口等としては、「友人・知人からの紹介」が30.0%で最も多く、次いで「インターネットの求人情報サイト」が29.7%、「就職情報誌、求人広告」が18.9%となっています。

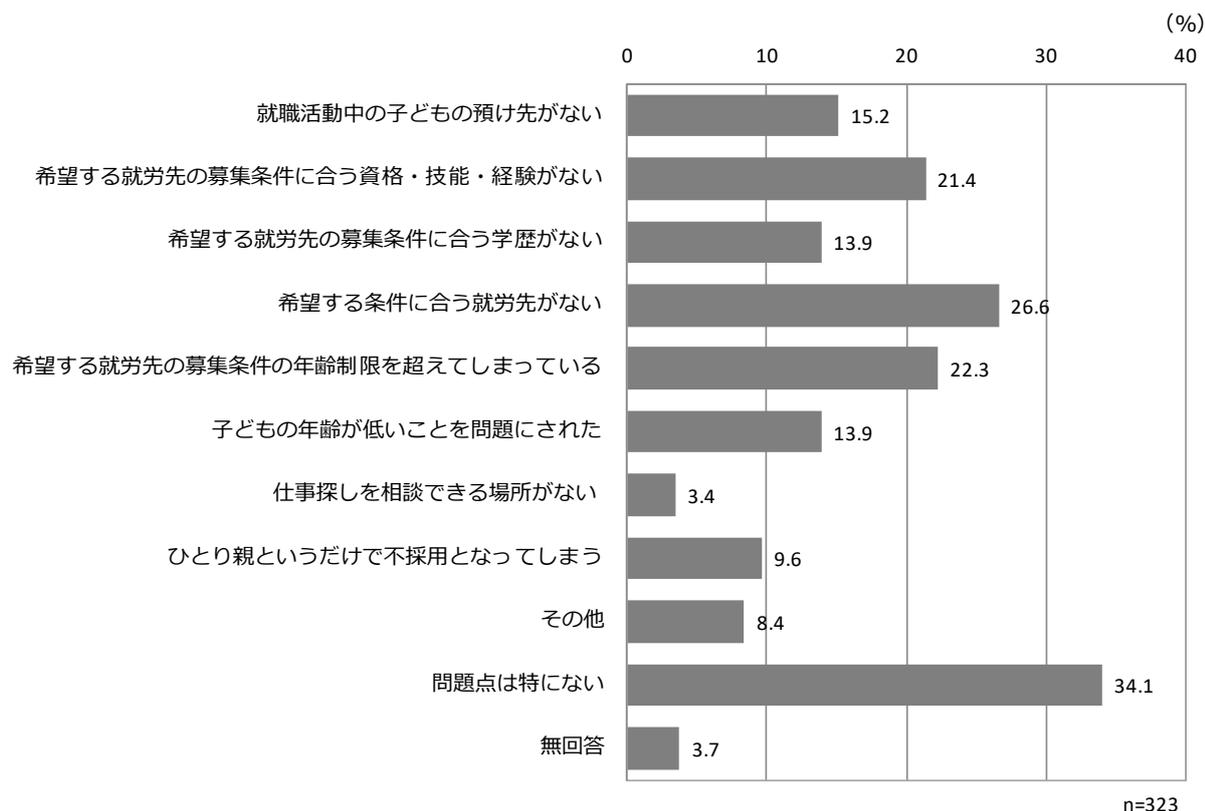


n=323

### 33. 仕事を探している時の問題点（複数回答） 【「働いている」方のみ】

問 16（7）あなたが仕事を探している時の問題点は何でしたか。

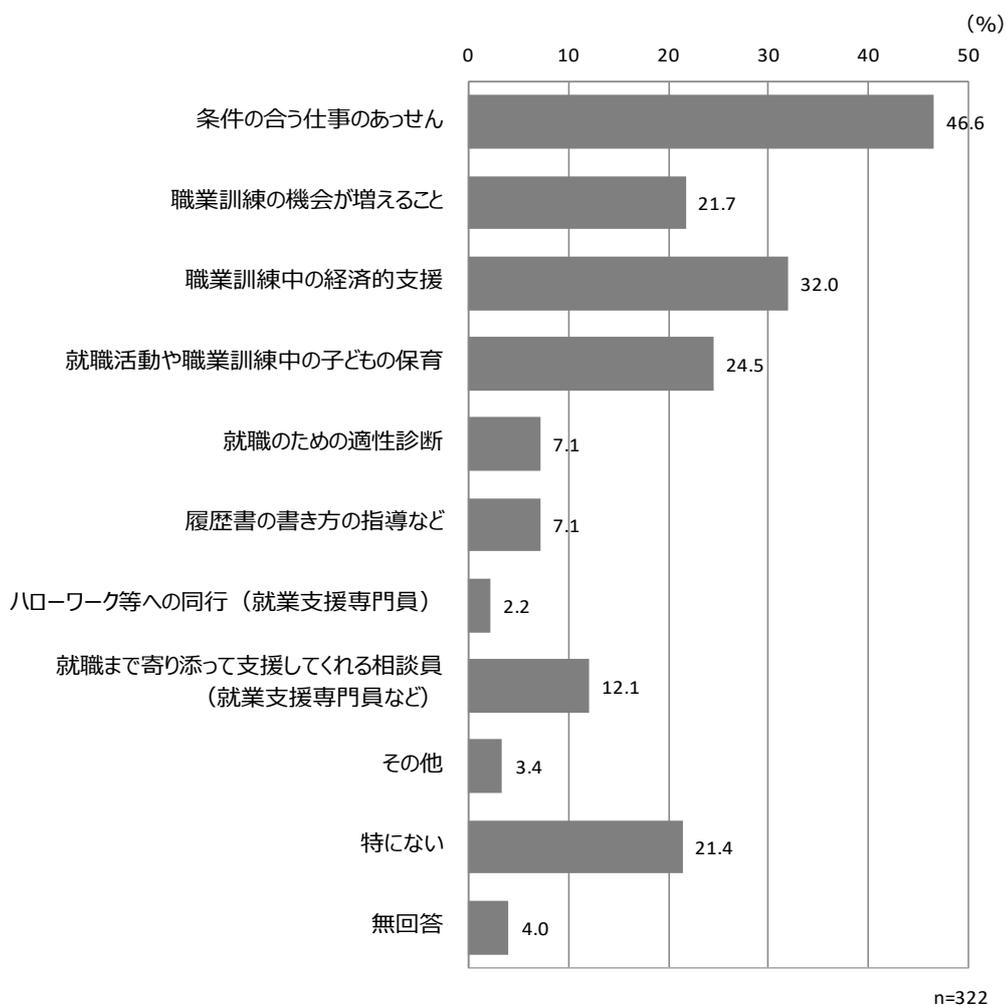
○仕事を探している時の問題点については、「問題点は特にない」が34.1%で最も多く、次いで「希望する条件に合う就労先がない」が26.6%、「希望する就労先の募集条件の年齢制限を超えてしまっている」が22.3%となっています。



### 34. あれば良いと思う就労支援（複数回答） 【「働いている」方のみ】

問 16（8） あなたはどのような就労支援があれば良いと思いますか。

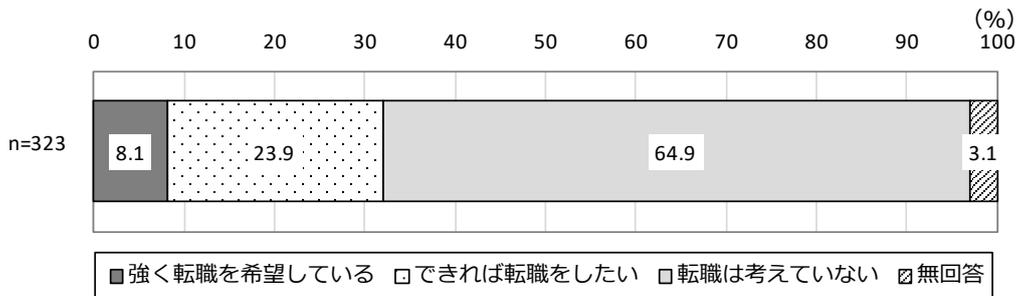
○あれば良いと思う就労支援としては、「条件に合う仕事があっせん」が46.6%で最も多く、次いで「職業訓練中の経済的支援」が32.0%、「就職活動や職業訓練中の子どもの保育」が24.5%となっています。



### 35. 転職希望の有無（単回答） 【「働いている」方のみ】

問 16（9）現在、あなたは転職を希望していますか。

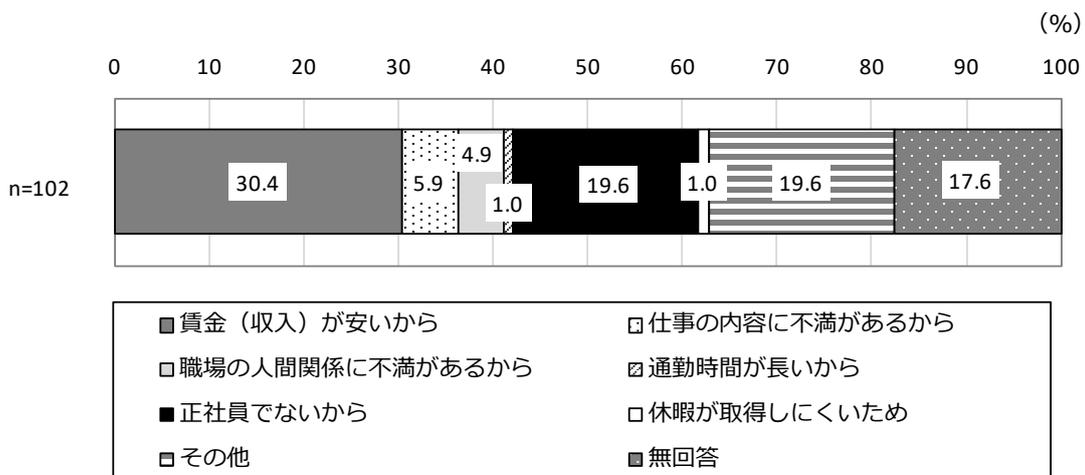
○転職希望の有無については、「転職は考えていない」が64.9%と過半数を占め、次いで「できれば転職をしたい」が23.9%、「強く転職を希望している」が8.1%となっています。



### 36. 転職したい理由（単回答） 【転職希望の方のみ】

問 16（10）転職したい主な理由は何ですか。

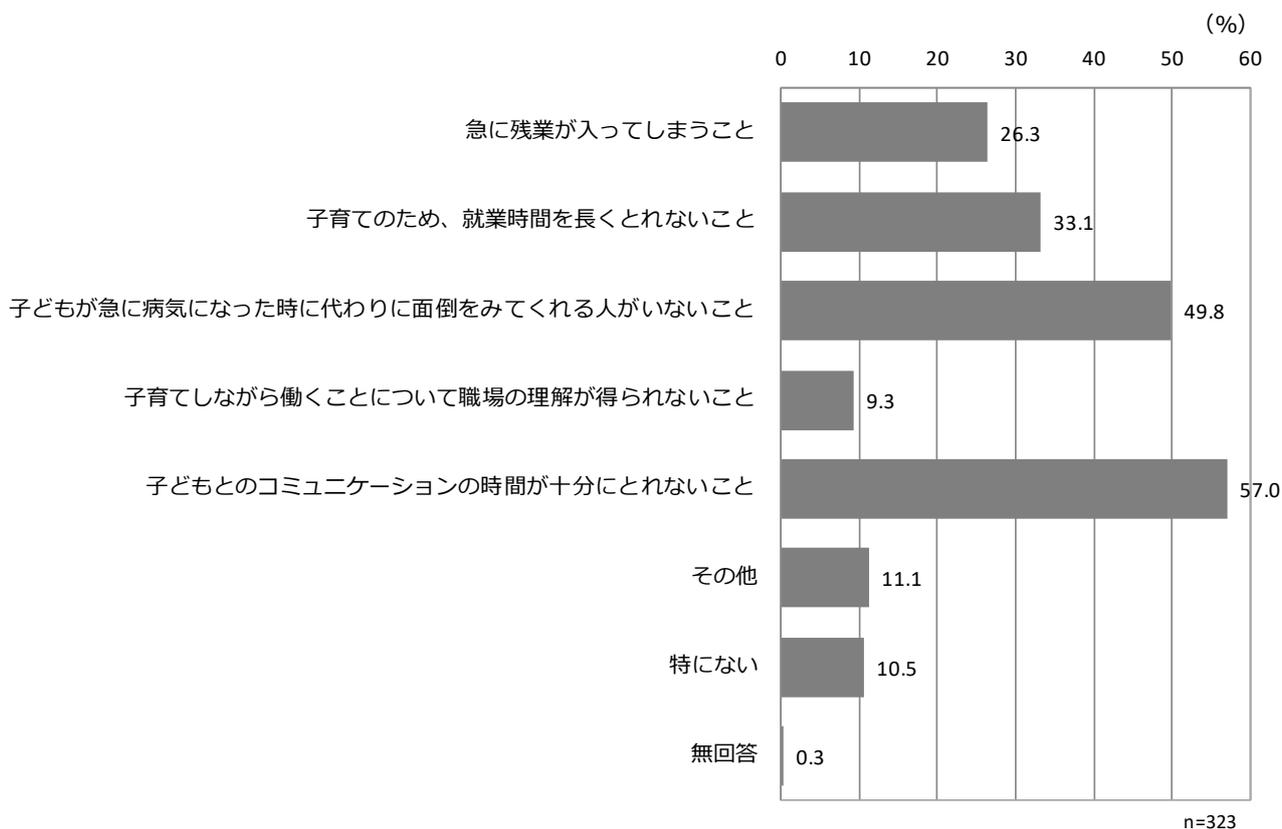
○転職を希望する理由としては、「賃金（収入）が安いから」が30.4%で最も多く、次いで「正社員でないから」「その他」がいずれも19.6%となっています。



### 37. 仕事と子育ての両立で大変なこと（複数回答）

問 17 仕事と子育てを両立する上で、大変だと感じていることは何ですか。

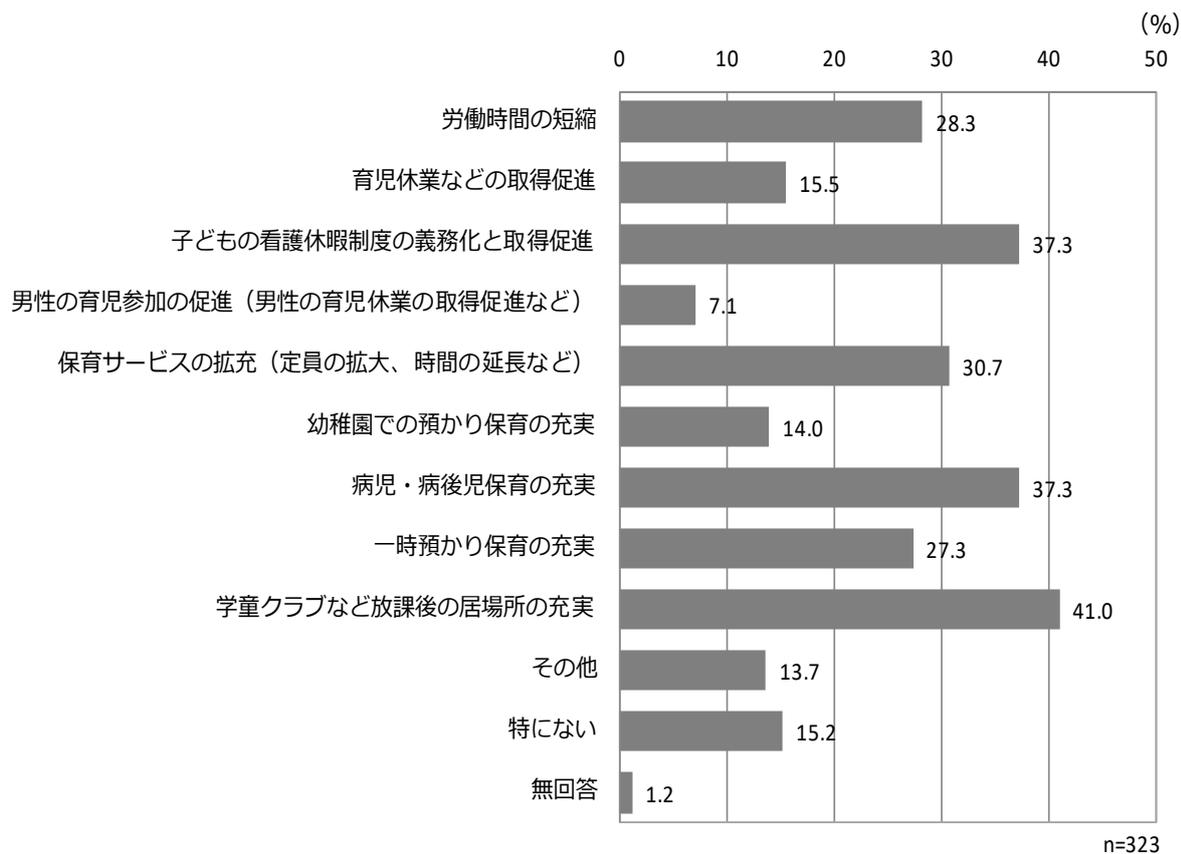
○仕事と子育ての両立で大変なこととしては、「子どもとのコミュニケーションの時間が十分にとれないこと」が 57.0%で最も多く、次いで「子どもが急に病気になった時に代わりに面倒をみてくれる人がいないこと」が 49.8%、「子育てのため、就業時間を長くとれないこと」が 33.1% となっています。



### 38. 仕事と子育ての両立のために望まれる取り組み（複数回答）

問 18 今後、仕事と子育ての両立が可能な環境を整備・充実していくために、行政（国・都・区）にどのような取り組みを望みますか。

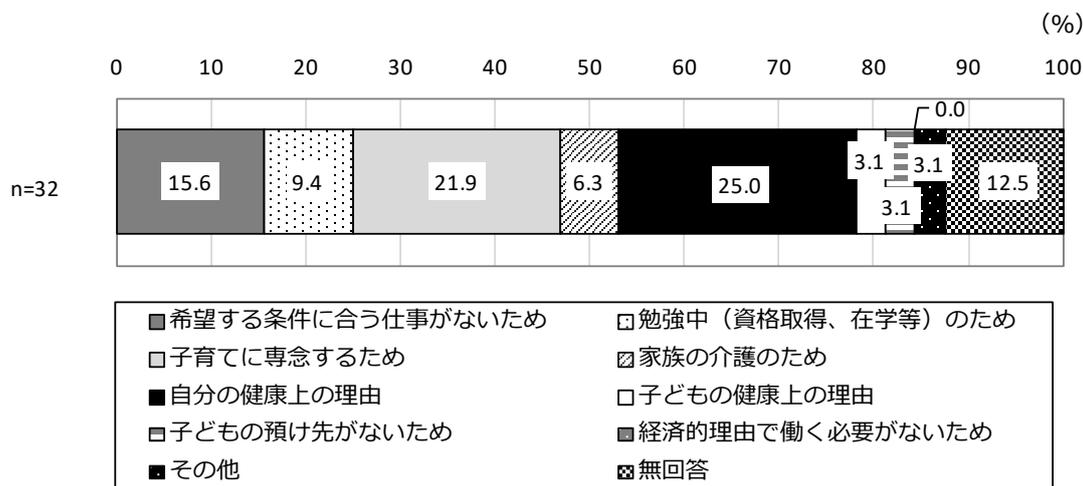
○仕事と子育ての両立が可能な環境を実現するために望まれる取り組みとしては、「学童クラブなど放課後の居場所の充実」が41.0%で最も多く、次いで「子どもの看護休暇制度の義務化と取得促進」「病児・病後児保育の充実」がいずれも37.3%となっています。



### 39. 現在、働いていない理由（単回答） 【「働いていない」方のみ】

問 19 あなたが現在働いていないのは、主にどのような理由からですか。

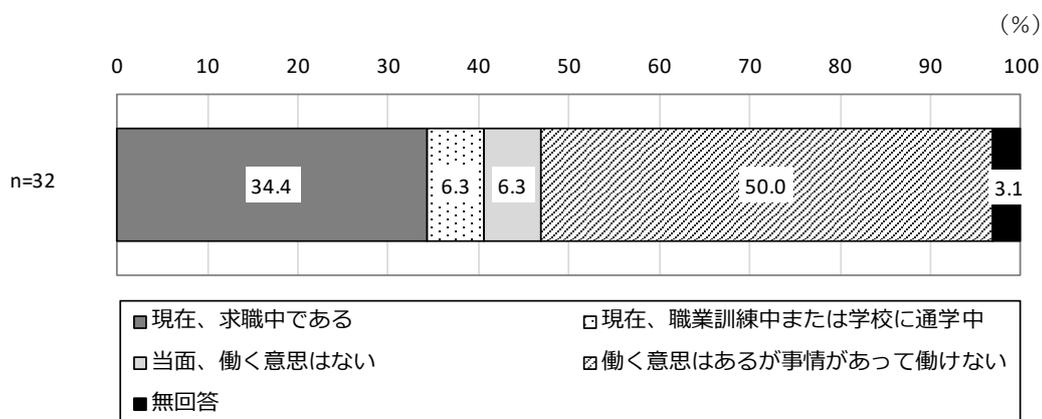
○現在、働いていない理由としては、「自分の健康上の理由」が25.0%で最も多く、次いで「子育てに専念するため」が21.9%、「希望する条件に合う仕事がないため」が15.6%となっています。



### 40. 今後の就業意向（単回答） 【「働いていない」方のみ】

問 20 就業意向についてお答えください。

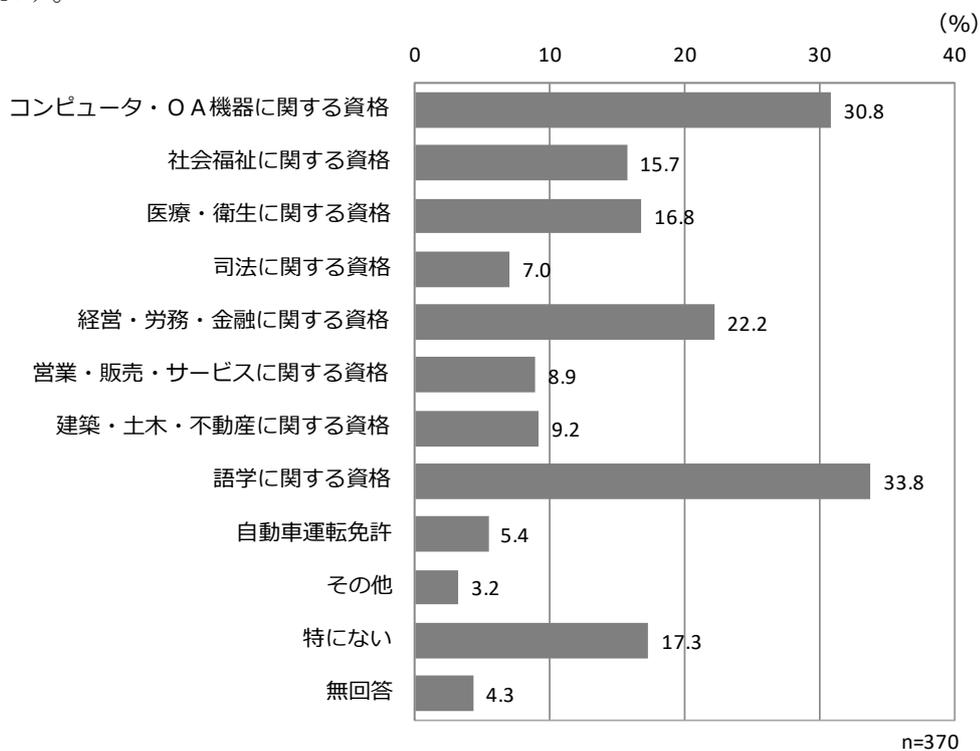
○現在、働いていない方の今後の就労意向については、「働く意思はあるが事情があって働けない」が50.0%と半数を占め、次いで「現在、求職中である」が34.4%、「現在、職業訓練中または学校に通学中」、「当面、働く意思はない」がいずれも6.3%となっています。



## 41. 習得したい資格、技能（複数回答）

問 21 今後、どのような資格、技能を習得したいですか。

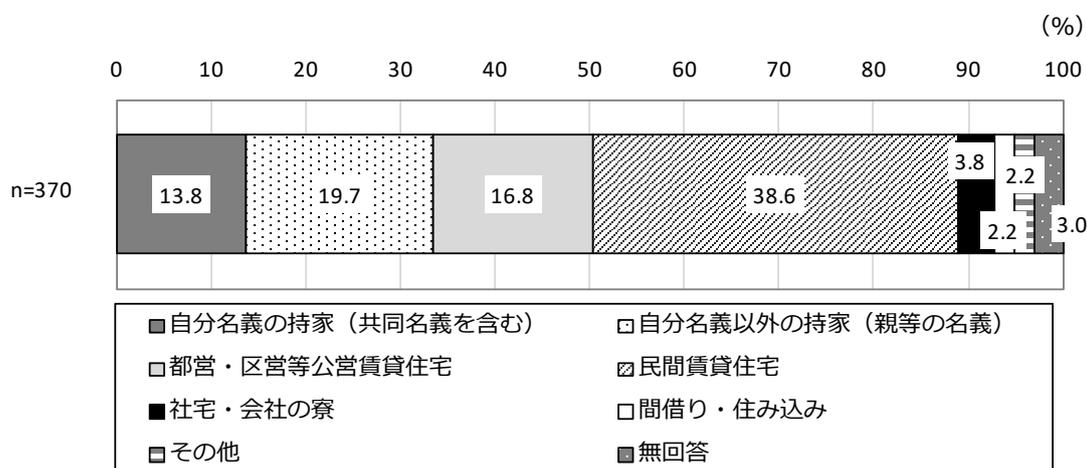
○今後、取得したい資格、技能としては、「語学に関する資格」が 33.8%で最も多く、次いで「コンピュータ・OA機器に関する資格」が 30.8%、「経営・労務・金融に関する資格」が 22.2%となっています。



## 42. 現在の住居形態（単回答）

問 22 あなたの現在のお住まいは次のどれですか。

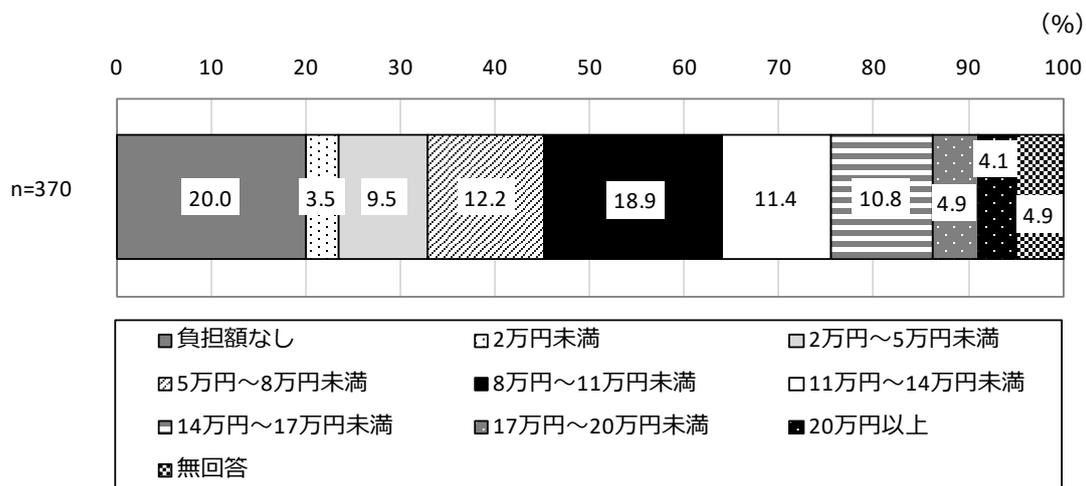
○現在の住居形態については、「民間賃貸住宅」が 38.6%で最も多く、次いで「自分名義以外の持家（親等の名義）」が 19.7%、「都営・区営等公営賃貸住宅」が 16.8%となっています。



### 43. 過去1年間の住宅費（単回答）

問 23 過去1年間における毎月の家賃や住宅ローンなどの住宅費は、次のどれにあたりますか。  
 ※住宅ローンのボーナス払い分は毎月の住宅費に上乗せしてください。

○過去1年間の住宅費については、「負担額なし」が20.0%で最も多く、次いで「8万円～11万円未満」が18.9%、「5万円～8万円未満」が12.2%となっています。

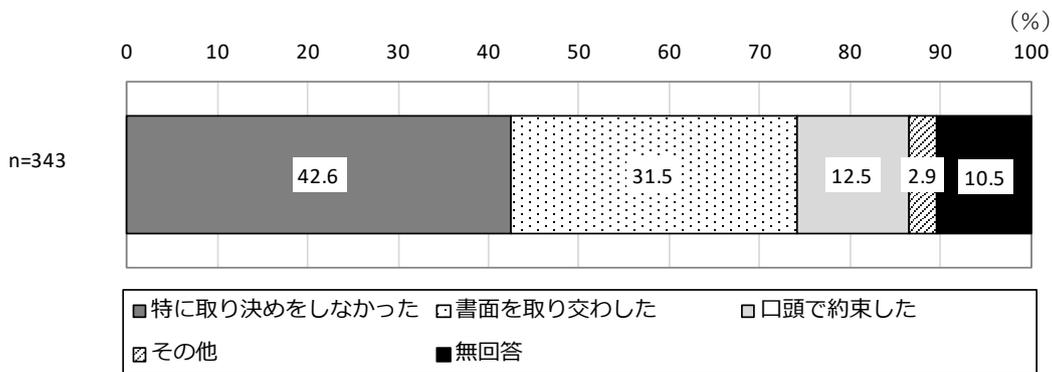


## IV 養育費について

### 44. 養育費についての約束の有無（単回答） 【ひとり親になられた事情が「離別」「未婚」「その他」の方のみ】

問 24 養育費の支払いについて、あなたはどのような約束をしましたか。

○養育費の支払いの約束については、「特に取り決めをしなかった」が42.6%で最も多く、次いで「書面を取り交わした」が31.5%、「口頭で約束した」が12.5%となっています。

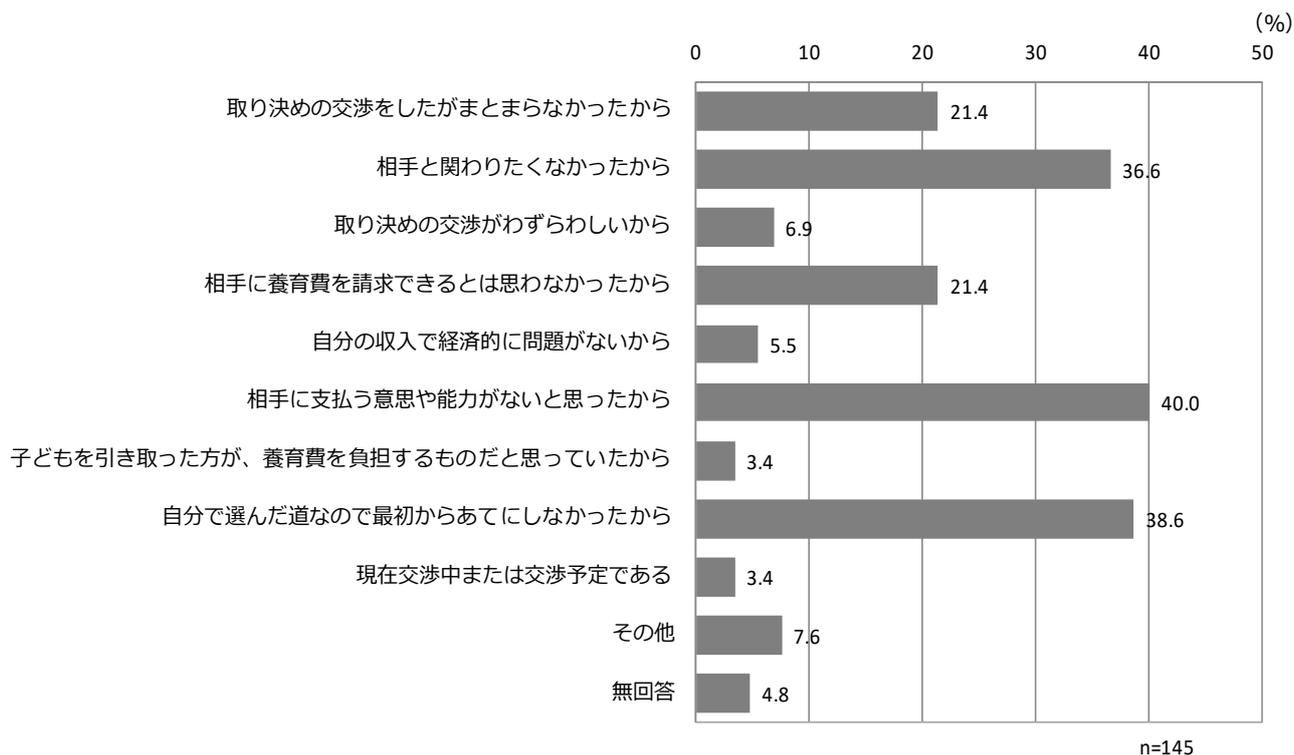


## 45. 養育費について取り決めなかった理由（単回答）

【「特に取り決めをしなかった」方のみ】

問 24－1 養育費について「特に取り決めをしなかった」理由は何ですか。

○養育費について特に取り決めをしなかった理由としては、「相手に支払う意思や能力がないと思ったから」が40.0%で最も多く、次いで「自分で選んだ道なので最初からあてにしなかったから」が38.6%、「相手と関わりたくなかったから」が36.6%となっています。

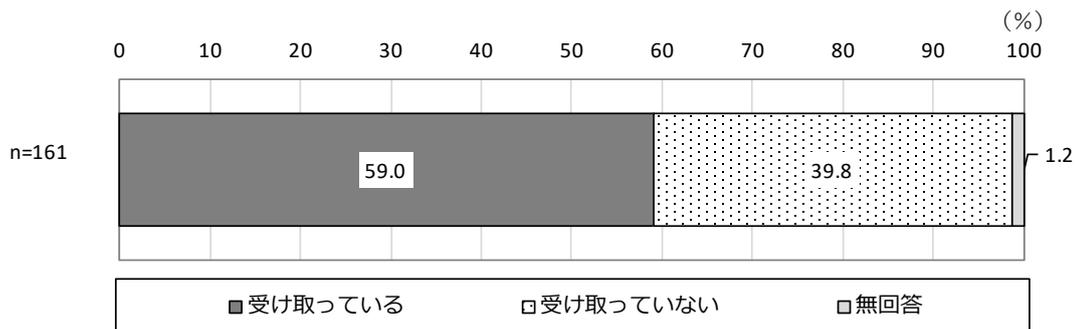


#### 46. 養育費の受取状況（単回答）

【「書面を交わした」「口頭で約束した」「その他」の方のみ】

問 24-2 現在、あなたは養育費を受け取っていますか。

○養育費の受け取りの状況については、「受け取っている」が 59.0%、「受け取っていない」が 39.8%となっています。

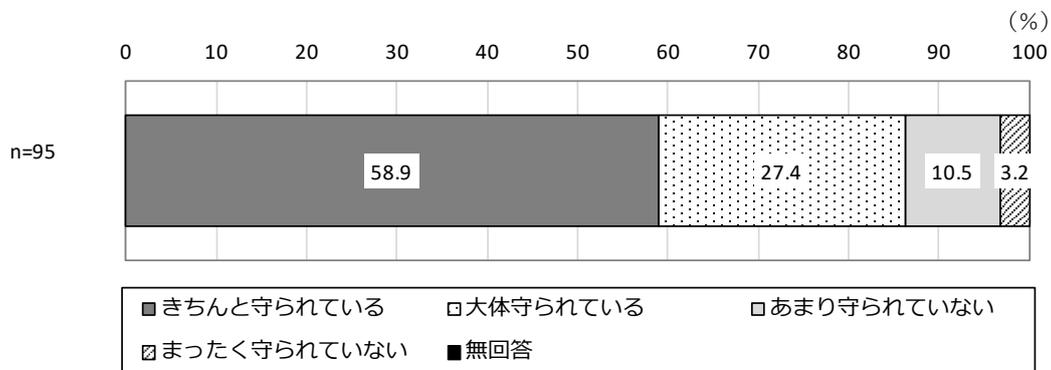


#### 47. 養育費についての約束は守られているか（単回答）

【養育費を「受け取っている」方のみ】

問 24-3 問 24 での約束は守られていますか。

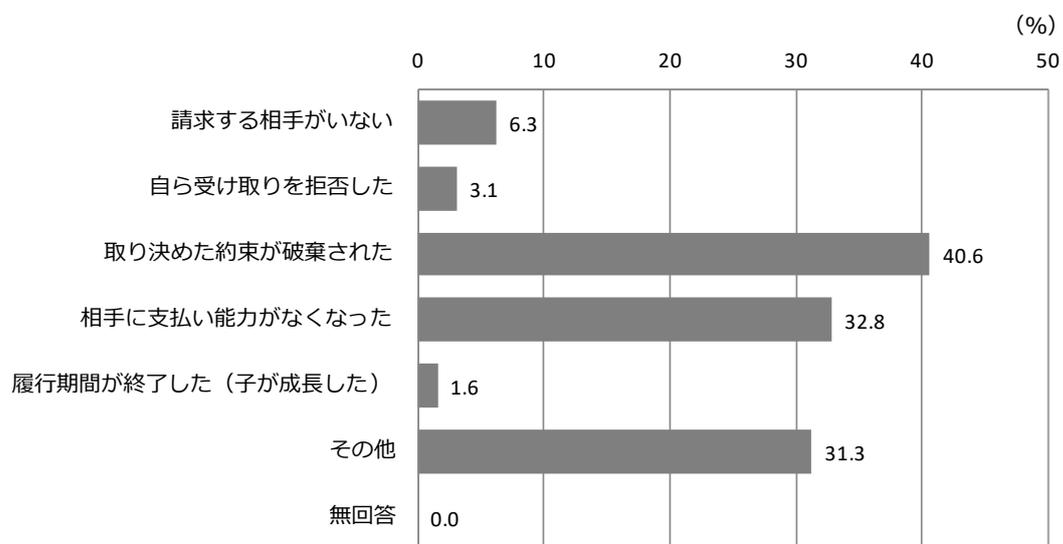
○養育費に関する約束については、「きちんと守られている」が 58.9%と過半数を占め、次いで「大体守られている」が 27.4%、「あまり守られていない」が 10.5%となっています。



#### 48. 養育費を受け取っていない理由（単回答）【養育費を「受け取っていない」方のみ】

問 24－4 養育費を受け取っていない理由は何ですか。

○養育費を受け取っていない理由としては、「取り決めた約束が破棄された」が40.6%で最も多く、次いで「相手に支払い能力がなくなった」が32.8%、「その他」が31.3%となっています。



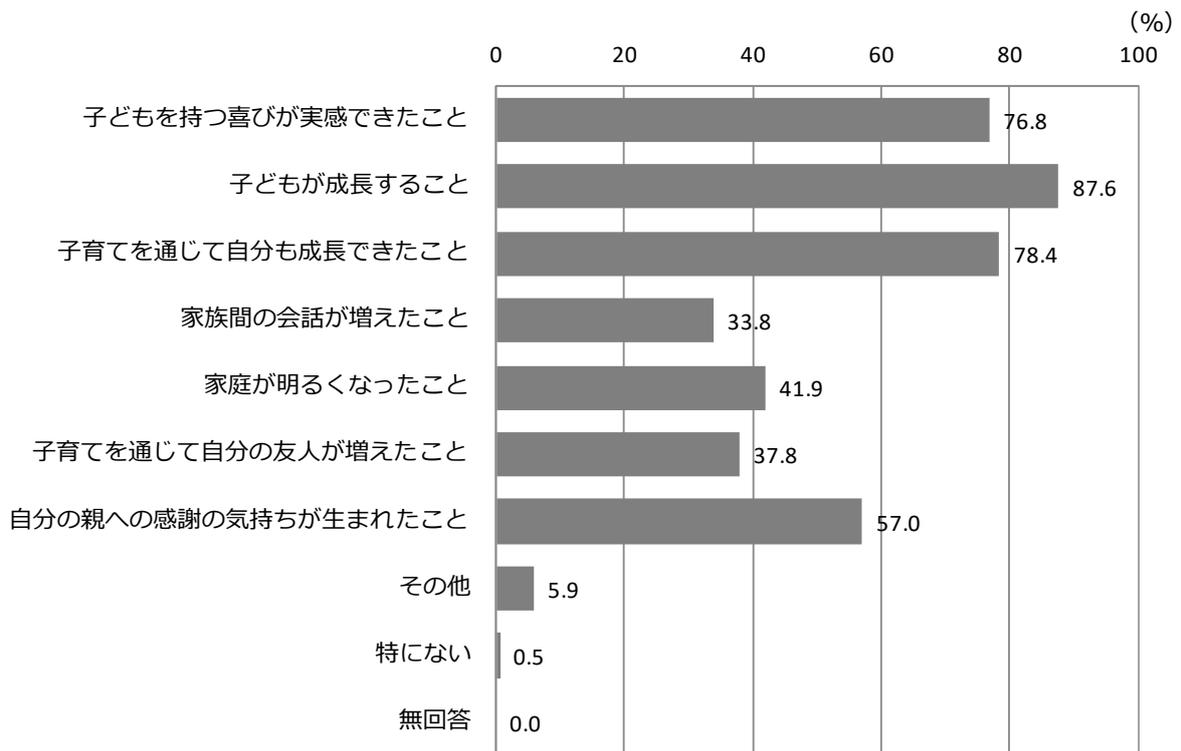
n=64

## V 子育てについて

### 49. 子育てをして良かったこと（複数回答）

問 25 あなたが子育てをしていて良かったと思うことは何ですか。

○子育てしてよかったこととしては、「子どもが成長すること」が87.6%で最も多く、次いで「子育てを通じて自分も成長できたこと」が78.4%、「子どもを持つ喜びが実感できたこと」が76.8%となっています。



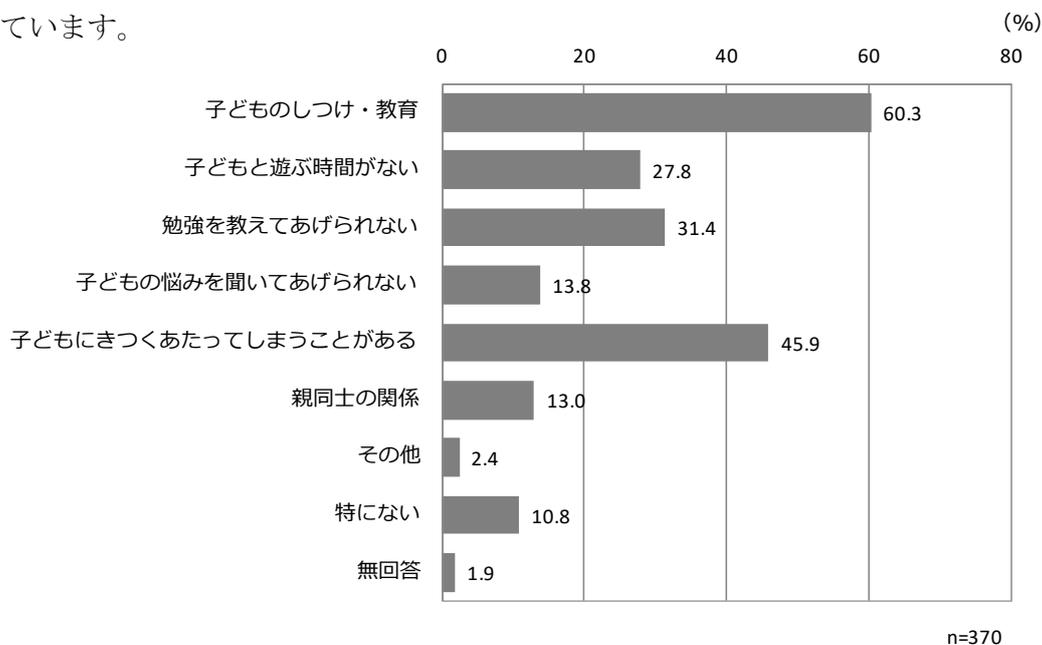
n=370

## 50. 子育てに関する悩み（複数回答）

問 26 子育ての悩みや子どもに関する悩みはどんなことですか。

### [子育ての悩み]

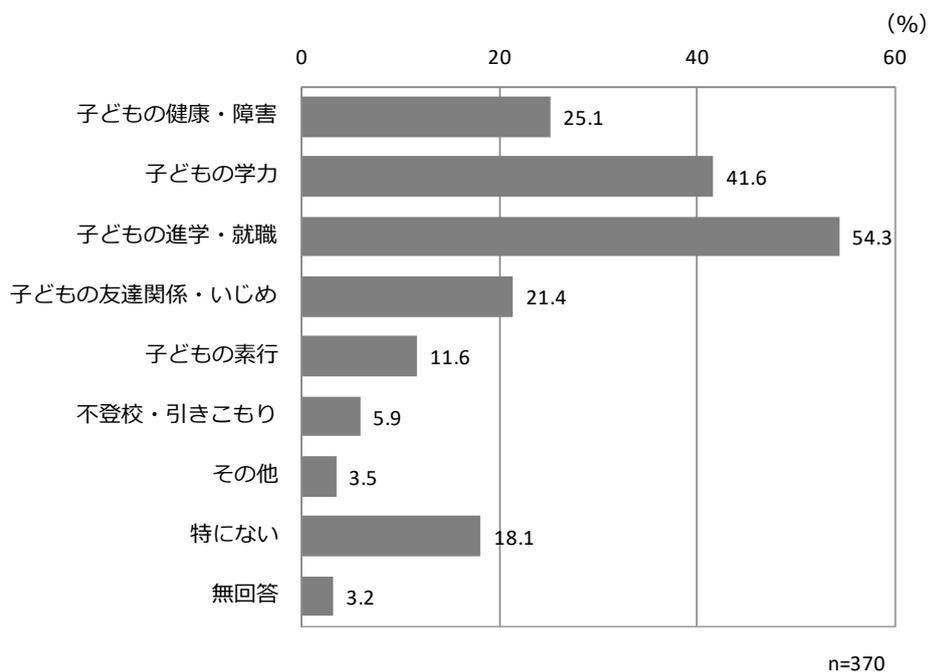
○子育てに関する悩みとしては、「子どものしつけ・教育」が60.3%で最も多く、次いで「子どもにきつくあたってしまうことがある」が45.9%、「勉強を教えてあげられない」が31.4%となっています。



## 51. 子どもに関する悩み（複数回答）

### [子育ての悩み]

○子どもに関する悩みとしては、「子どもの進学・就職」が54.3%で最も多く、次いで「子どもの学力」が41.6%、「子どもの健康・障害」が25.1%となっています。

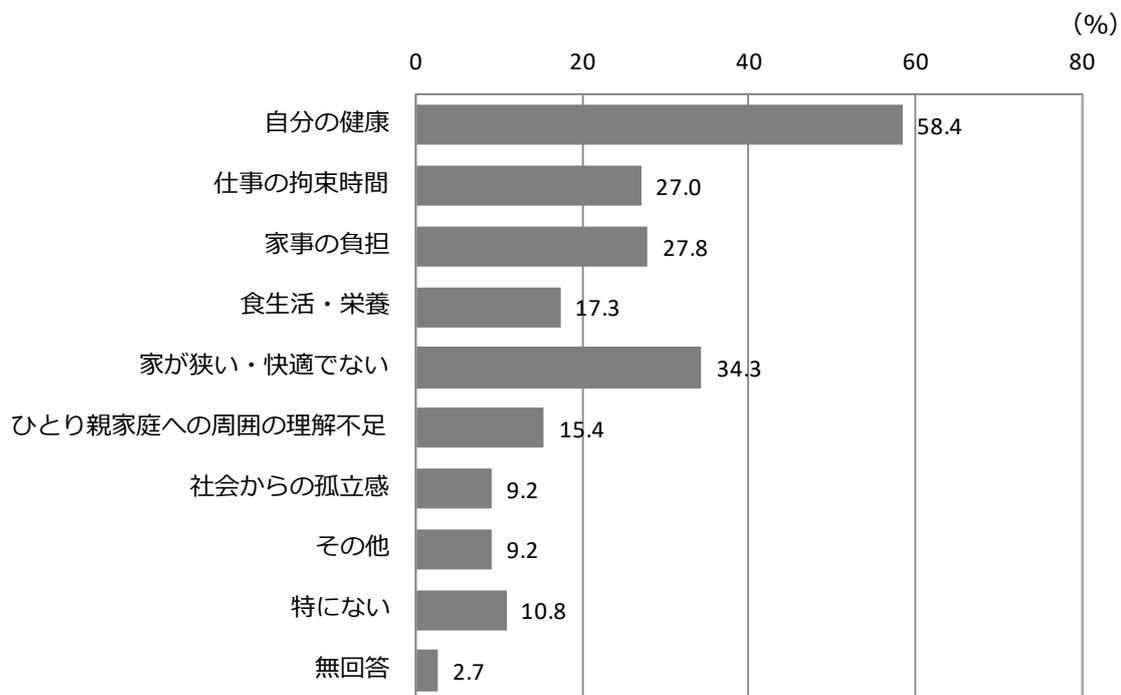


## 52. 今の生活の悩み（複数回答）

問 27 今の生活の悩みや将来の不安はどんなことですか。

### [今の生活の悩み]

○今の生活の悩みとしては、「自分の健康」が58.4%で最も多く、次いで「家が狭い・快適でない」が34.3%、「家事の負担」が27.8%となっています。

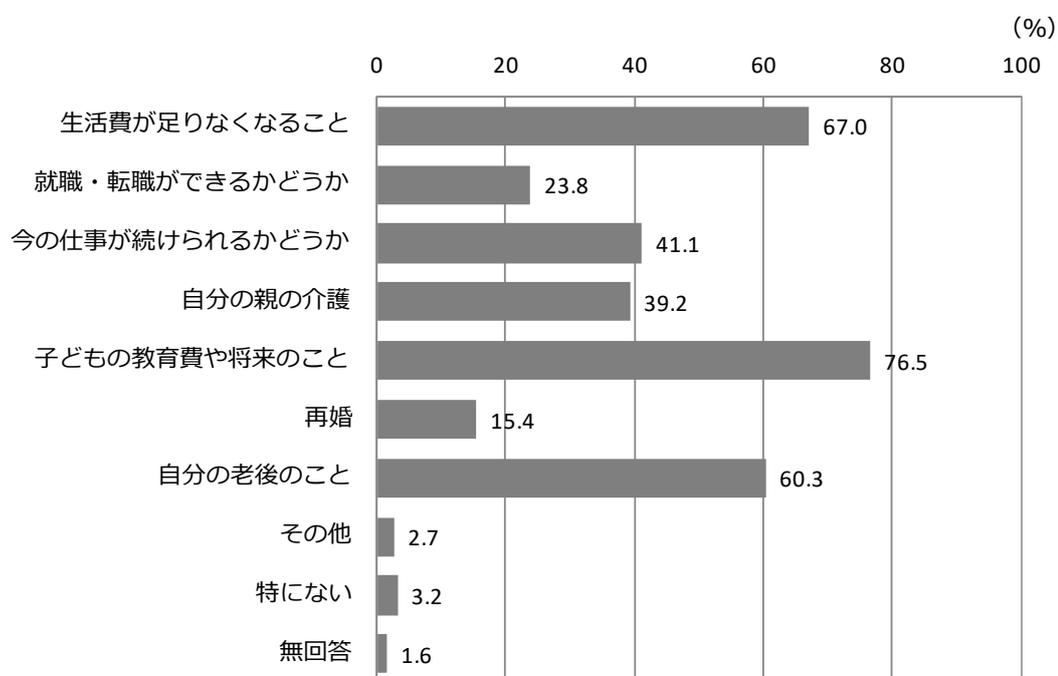


n=370

## 53. 将来の不安（複数回答）

### [今の生活の悩み]

○将来の不安としては、「子どもの教育費や将来のこと」が76.5%で最も多く、次いで「生活費が足りなくなること」が67.0%、「自分の老後のこと」が60.3%となっています。

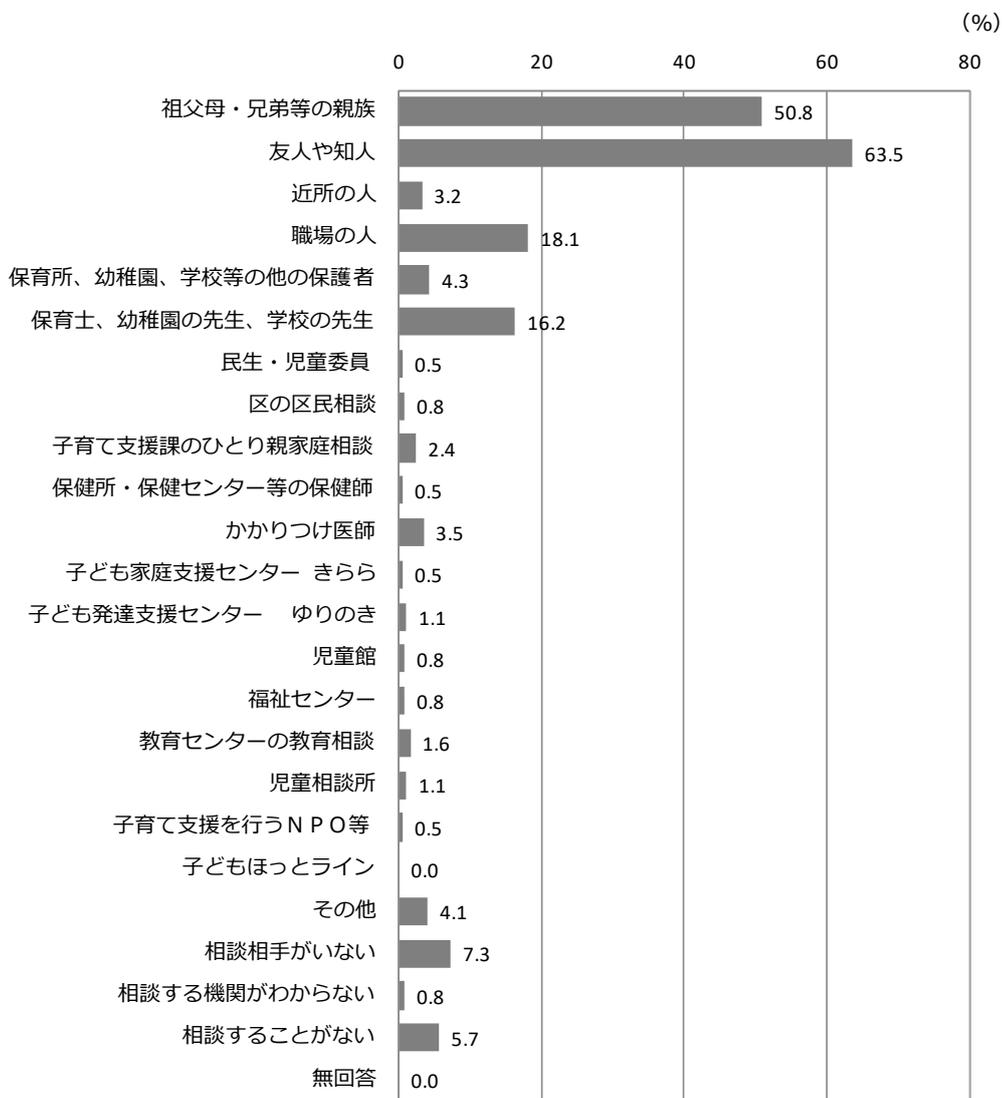


n=370

## 54. 子育てに関する悩みや不安の相談相手・機関（複数回答）

問 28 子育てに関する悩みや不安をどなたに、または、どこの機関に相談していますか。

○子育てに関する悩みや不安の相談相手・機関としては、「友人や知人」が63.5%で最も多く、次いで「祖父母・兄弟等の親族」が50.8%、「職場の人」が18.1%となっています。

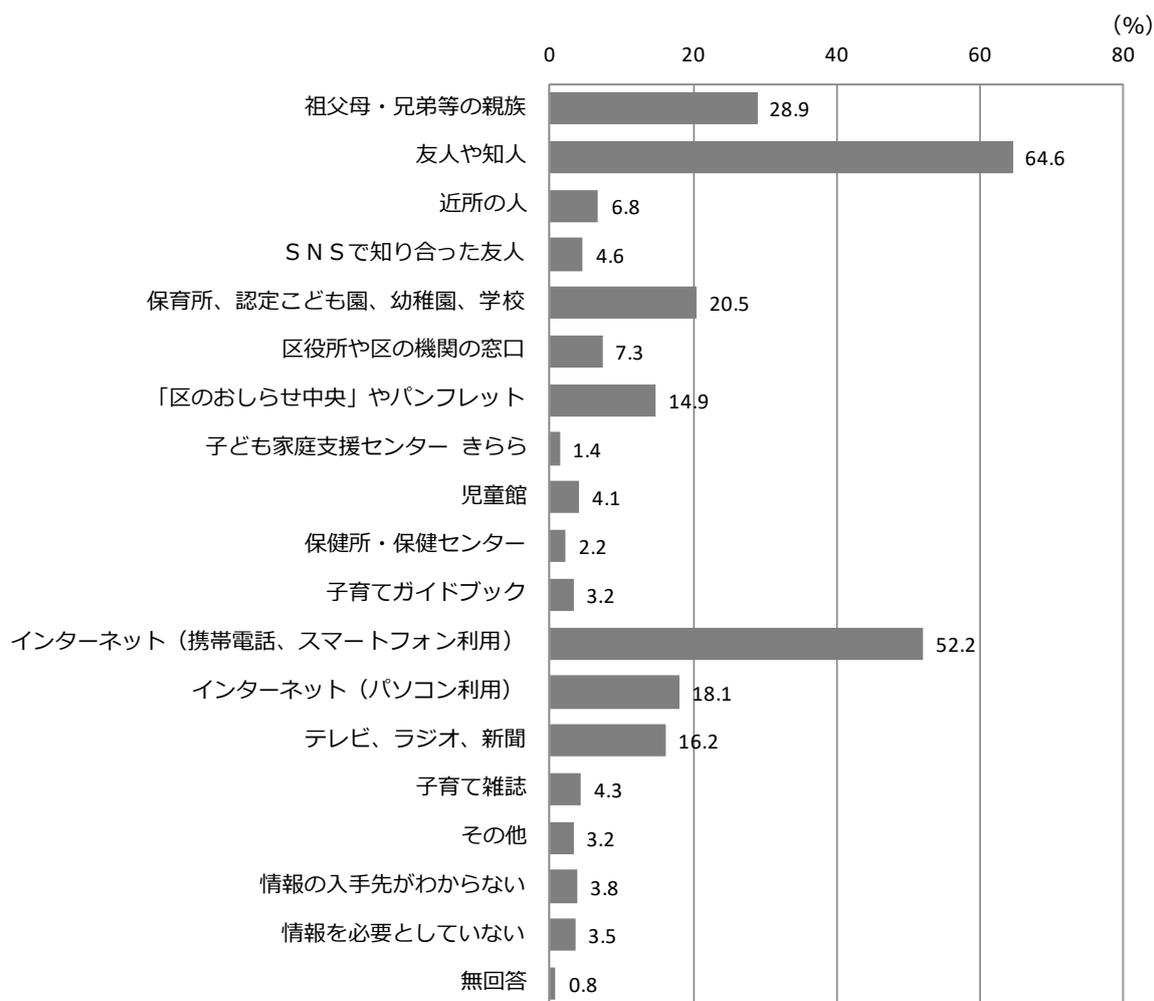


n=370

## 55. 子育てに関する情報の入手先（複数回答）

問 29 子育てに関する情報をどのように入手されていますか。

○子育てに関する情報の入手先としては、「友人や知人」が64.6%で最も多く、次いで「インターネット（携帯電話、スマートフォン利用）」が52.2%、「祖父母・兄弟等の親族」が28.9%となっています。

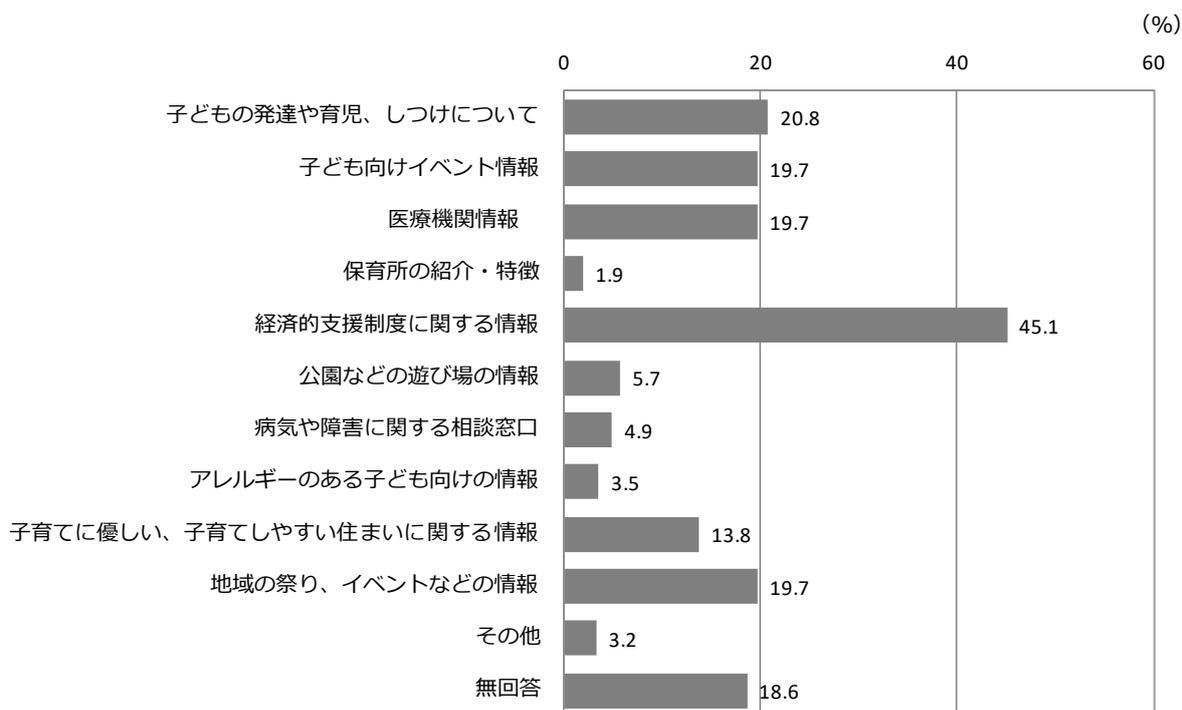


n=370

## 56. 子育てに関して欲しい情報（複数回答）

問 30 あなたは、子育てに関するどのような情報が欲しいですか。

○子育てに関して欲しい情報としては、「経済的支援制度に関する情報」が45.1%で最も多く、次いで「子どもの発達や育児、しつけについて」が20.8%、「子ども向けイベント情報」「医療機関情報」「地域の祭り、イベントなどの情報」がいずれも19.7%となっています。

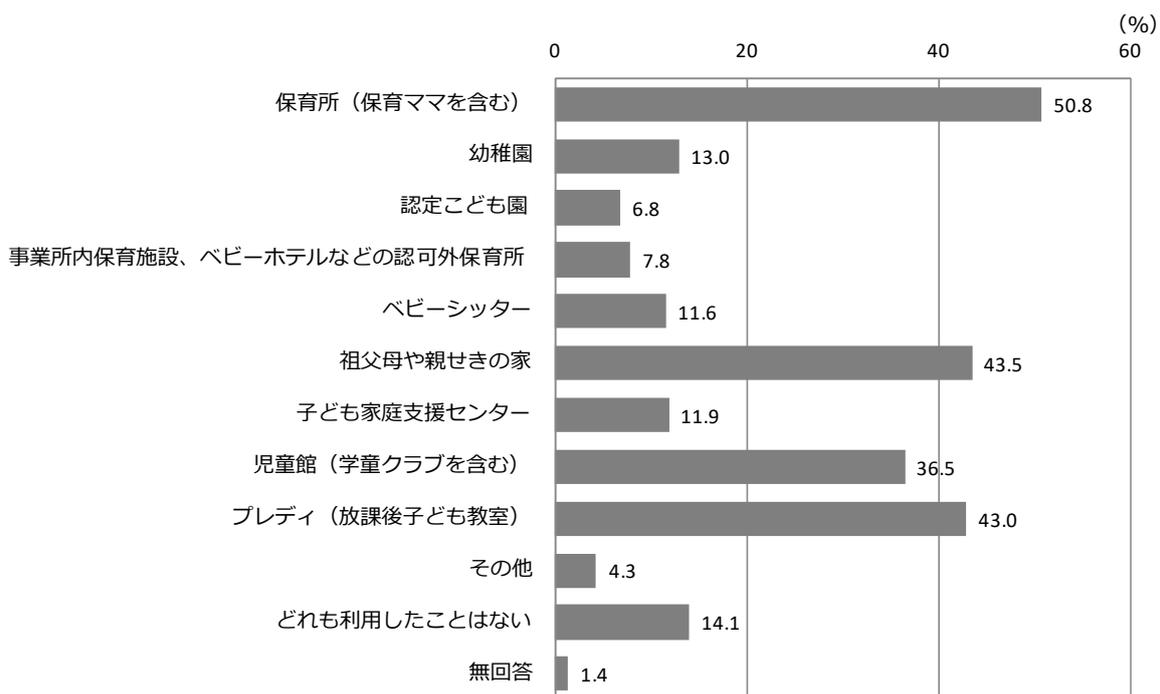


n=370

## 57. 子どもの預け先（複数回答）

問 31 ひとり親になられた後で、お子さんを次のようなところに預けたり、通わせたりしたことがありますか。

○ひとり親になった後に子どもを預けたり通わせたりした経験としては、「保育所（保育ママを含む）」が50.8%で最も多く、次いで「祖父母や親せきの家」が43.5%、「プレディ（放課後子ども教室）」が43.0%となっています。

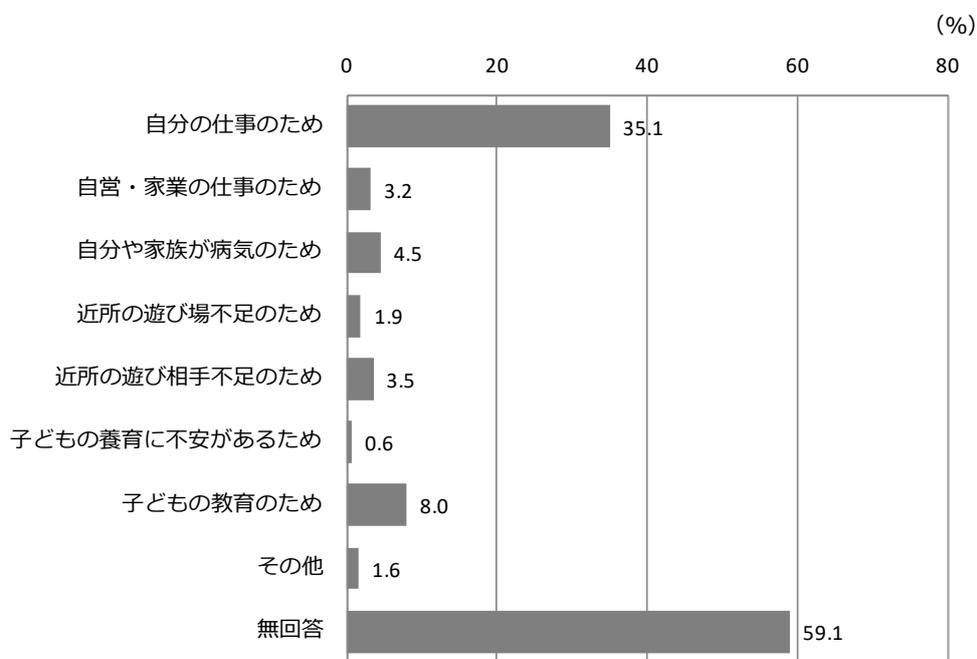


n=370

## 58. 子どもを預けた理由（複数回答） 【預けたり通わせたりした経験がある方のみ】

問 31-1 預けたり、通わせたりした主な理由は何ですか。

○子どもを預けたり通わせたりした理由としては、「自分の仕事のため」が35.1%で最も多く、次いで「子どもの教育のため」が8.0%、「自分や家族が病気のため」が4.5%となっています。

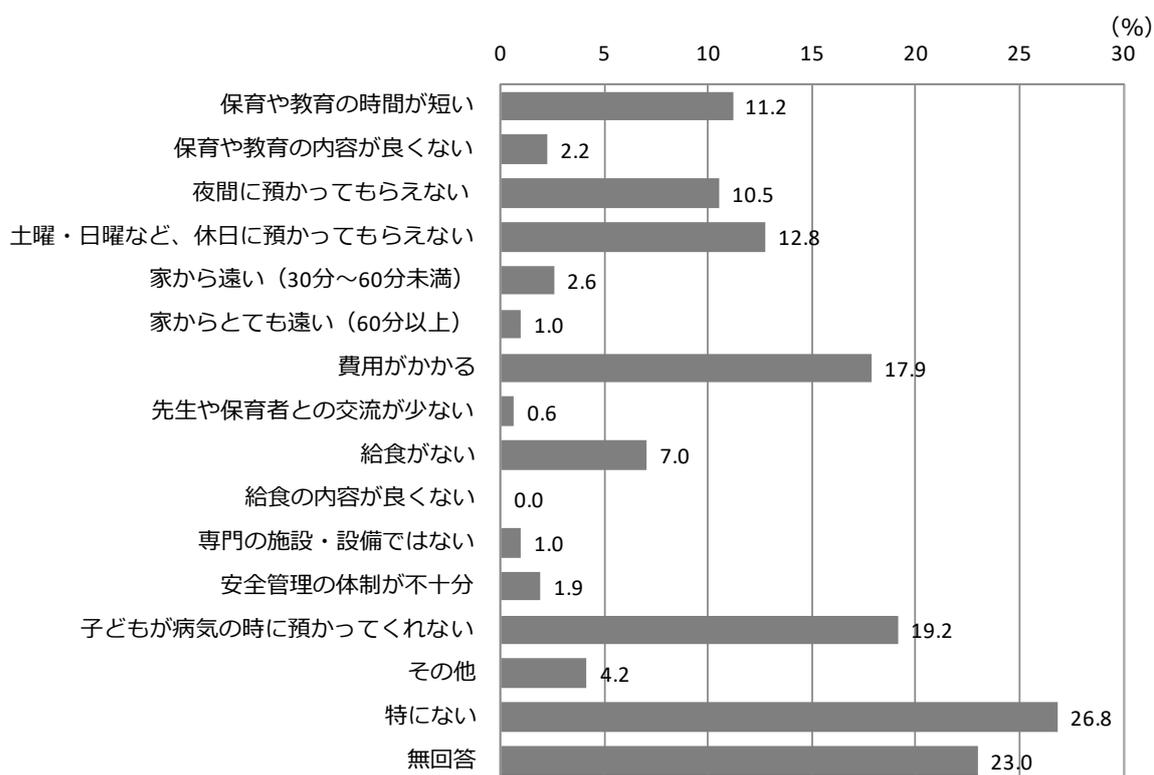


n=313

## 59. 預けた際の不満（複数回答） 【預けたり通わせたりした経験がある方のみ】

問 31-2 預けたり通わせたりして、あなたが不満に思ったことはありますか。

○預けたり通わせたりしての不満としては、「特にない」が26.8%で最も多く、次いで「子どもが病気の時に預かってくれない」が19.2%、「費用がかかる」が17.9%となっています。

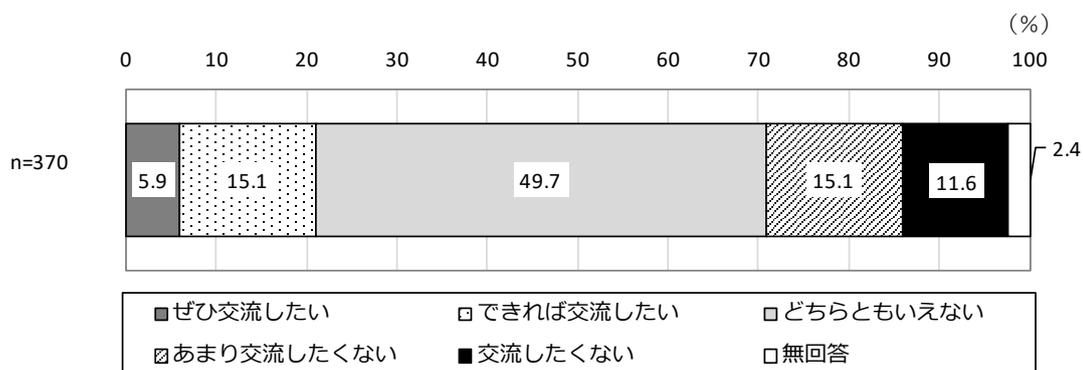


n=313

## 60. 他のひとり親家庭との交流意向（単回答）

問 32 あなたは、他のひとり親家庭と交流をしたいと思いますか。

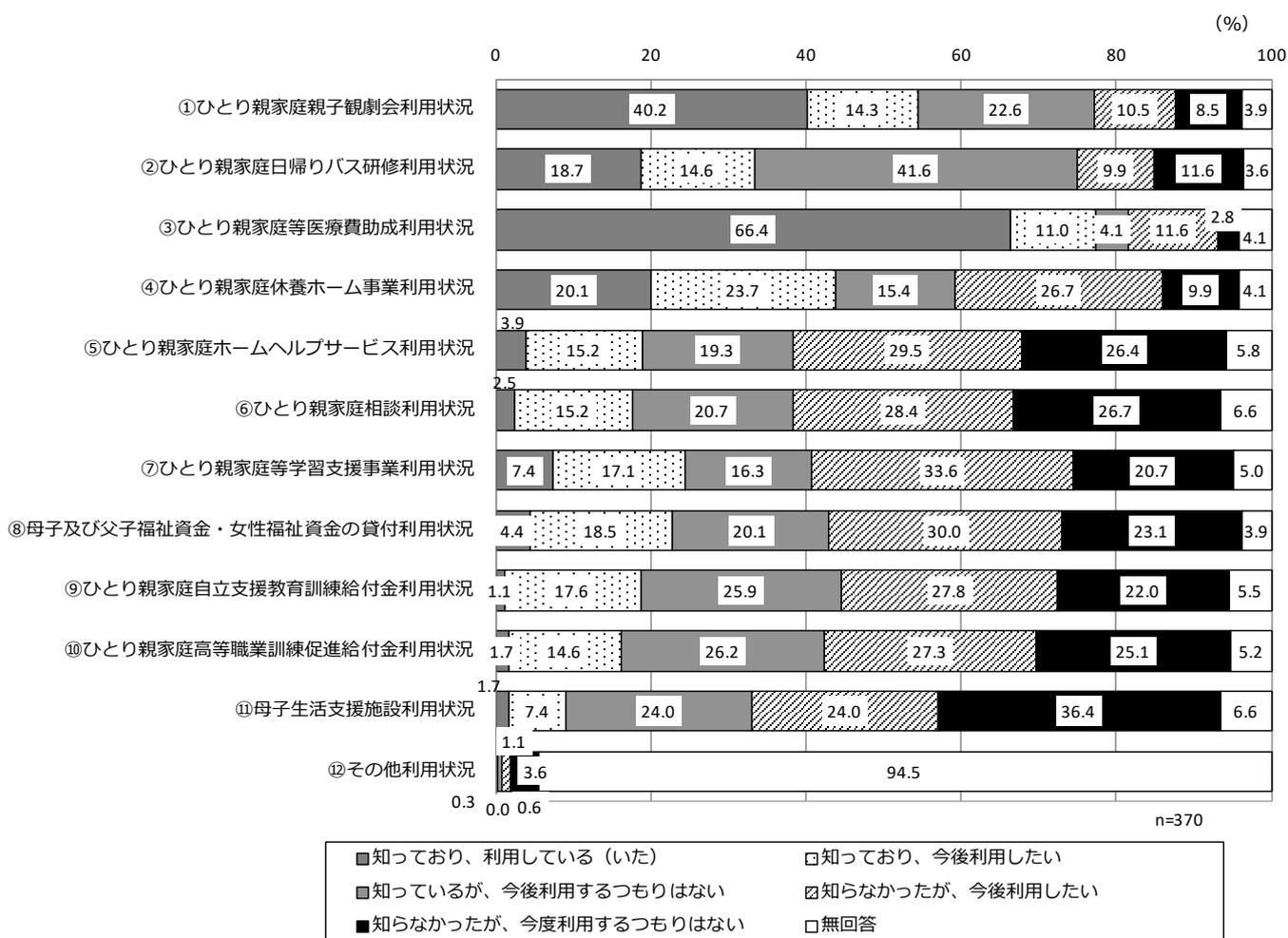
○他のひとり親家庭との交流意向については、「どちらともいえない」が49.7%で最も多く、次いで「できれば交流したい」「あまり交流したくない」がいずれも15.1%となっています。



## 61. 各種事業の認知状況・利用状況・利用意向（単回答）

問 33 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、必要な時に利用したいと思うものをお答えください。

- 各種事業の認知状況・利用状況・利用意向について、「知っており、利用している（いた）」が最も多い事業は、“ひとり親家庭等医療費助成”で66.4%、次いで“ひとり親家庭親子観劇会”が40.2%、“ひとり親家庭休養ホーム事業”が20.1%となっています。
- “ひとり親家庭親子観劇会”“ひとり親家庭日帰りバス研修”“ひとり親家庭医療費助成”“ひとり親家庭休養ホーム事業”の4事業以外は、いずれも制度を知らなかった方が過半数を占めています。

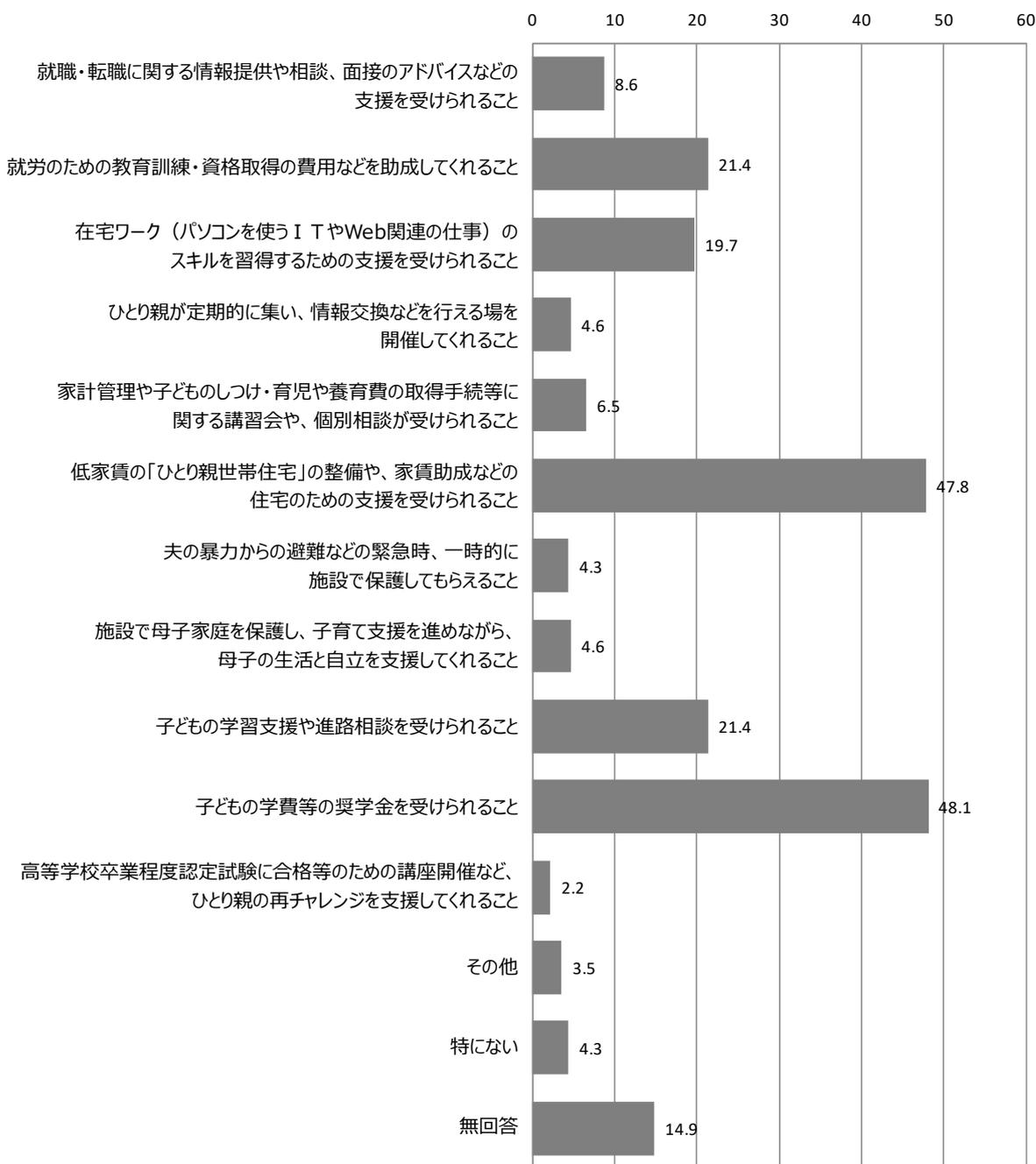


## 62. 必要と思う支援等（複数回答）

問 34 あなたが必要だと思う支援等はどのようなものですか。

○必要と思う支援等について、「子どもの学費等の奨学金を受けられること」が48.1%で最も多く、次いで「低家賃の「ひとり親世帯住宅」の整備や、家賃助成などの住宅のための支援を受けられること」が47.8%、「就労のための教育訓練・資格取得の費用などを助成してくれること」「子どもの学習支援や進路相談を受けられること」がいずれも21.4%となっています。

(%)



n=313



問 10 あなたがひとり親になられた時の年齢を教えてください。(数字を記入)

	歳
--	---

問 11 あなたの家庭(世帯)では、過去1年間に、経済的な理由による次のような経験がありましたか。(それぞれ1つに○)

項目	まったくない	何度かあった	頻繁にあった
(1) 必要な食料が買えなかった	1	2	3
(2) 必要な衣料が買えなかった	1	2	3
(3) 電気料金の滞納	1	2	3
(4) 電話料金の滞納	1	2	3
(5) ガス料金の滞納	1	2	3
(6) 水道料金の滞納	1	2	3
(7) 家賃や住宅ローンの滞納	1	2	3

**お子さんのことについておうかがいします。**

問 12 あなたのお子さんの平成30年4月1日現在の年齢・通学(就職)先・学年・同別居の状況についておうかがいします。通学・就職状況については、下表の中からあはまる番号を選んで枠の中に番号を記入してください。また、学校に通学している場合は、学年の欄に数字を記入してください。(数字を記入、○は1つずつ)

※お子さんが5人以上いらっしゃる場合は、第5子までをお答えください。

	年齢	性別		※通学・就職状況	学 年	同別居	
		男	女			同居	別居
第1子	歳	1	2		年	1	2
第2子	歳	1	2		年	1	2
第3子	歳	1	2		年	1	2
第4子	歳	1	2		年	1	2
第5子	歳	1	2		年	1	2

〔※通学・就職状況〕  
下の表からあてはまる番号を選んで  
枠の中に数字を記入してください。

01. 保育所	06. 専門学校*	10. 常勤の就職
02. 幼稚園	07. 高等専門学校・短期大学	11. パート・アルバイト
03. 小学校	08. 大学	12. その他
04. 中学校	09. 大学院	
05. 高等学校		

※専門学校は高等学校卒業後に進学する学校のこと

※お子さんが複数いらっしゃる場合は、最年長のお子さんについてお答えください。

問 13 あなたのご希望として、お子さんにどの段階の学校まで進学してほしいですか。また、現実的にはどの段階までの進学になると思いますか。(すでに進学・卒業された方は、どの段階まで進学しましたか) (○はそれぞれ1つ)

	中学校卒業	高等学校卒業	専門学校卒業**	高等専門学校・短期大学卒業	大学卒業	大学院卒業	わからない
(1) 希望	1	2	3	4	5	6	7
(2) 現実	1	2	3	4	5	6	7

※専門学校は高等学校卒業後に進学する学校のこと

問 13-1 問13でそう考える最大の理由を教えてください。(○は1つだけ)

1. 子どもが希望しているから
2. 自分もそうであったから
3. 子どもの学力から考えた結果
4. 子どもの兄弟姉妹もそうするから
5. 子どもの仲の良い友達もそうするから
6. できるだけ早く働いてもらいたいから
7. 家に経済的な余裕がないから
8. 学歴は重要だと思うから
9. その他( )

**お仕事に関することをおうかがいします。**

問 14 ひとり親になる前、仕事をしていたか。(○は1つだけ)

※育児休業など休業中だった方は「ひとり親になる前、仕事をしていた」に○をつけてください。

1. ひとり親になる前、仕事をしていた → 問14-1、14-2へ
2. ひとり親になる前、仕事をしていなかった → 問14-3へ

※問14で「1. ひとり親になる前、仕事をしていた」を選んだ方におうかがいします。(○は1つだけ)

問 14-1 どのような雇用形態でしたか。

1. 常勤(正社員)
2. パート・アルバイト
3. 自営業・自営業手伝い
4. 派遣・契約社員
5. その他( )

問 14-2 ひとり親になったことにより転職しましたか。(○はいくつでも)

1. 収入増をめざして転職した
2. 家事・育児との両立のため転職した
3. 引越したため転職した
4. 契約終了のため転職した
5. 転職しなかった(続けた)
6. その他( )

→ 問15へ

※問14で「2. ひとり親になる前、仕事をしていたか」「2. 仕事をしていたか」を選んだ方におうかがいします。

問14-3 仕事をしていた理由を教えてください。(〇は1つだけ)

1. 家事・育児に専念したから 2. 働きたかったが、家事・育児との両立ができなかったから 3. 働きたかったが、子どもの親(相手方)に働くことを反対されたから 4. 働きたかったが、仕事が見つからなかったから 5. 働く必要がなかったから 6. その他( )
---

※すべての方におうかがいします。

問15 あなたは、現在働いていますか。(〇は1つだけ)

1. 働いている → 問16へ 2. 働いていない → 問19(P8)へ
---

問16 問15で「1. 働いている」を選んだ方に、あなたのお仕事のことについておうかがいします。

(1) あなたのお仕事は次のどれにあたりますか。(〇は1つだけ)

1. 常勤(正社員) 2. パート・アルバイト 3. 自営業・自営業手伝い 4. 派遣・契約社員 5. その他( )
--

(2) 現在の仕事の勤務時間などの状況について、教えてください。

※①及び②の空欄には数字を、③は午前と午後のいずれかに〇も記入、④～⑥のあてはまる番号に〇を、それぞれご記入ください。

①就労日数	週に( )日
②平日の出勤及び帰宅時刻 ※最も多い時間帯をお書きください	出勤時刻【午前 午後】( )時( )分頃 帰宅時刻【午前 午後】( )時( )分頃 例：【午前 午後】(9)時(00)分頃
③22時以降の深夜勤務	1. 定期的にある 2. 不定期にある 3. なし
④土曜日勤務	1. 定期的にある 2. 不定期にある 3. なし
⑤日曜・祝日勤務	1. 定期的にある 2. 不定期にある 3. なし
⑥副業(主たる仕事以外にしているアルバイト、内職等の数)	1. 1つしている 3. していない 2. 2つ以上している

(3) 現在の勤務地はどの地域ですか。(〇は1つだけ)

1. 中央区内 2. 隣接区(千代田区、港区、台東区、墨田区、江東区) 3. 中央区・隣接区以外の区 4. 東京23区外
---

(4) 自宅から仕事場までの通勤時間は、片道のくらくらいですか。(〇は1つだけ)

1. 10分以内 2. 10分～30分以内 3. 30分～1時間未満 4. 1時間以上
--

(5) 現在のお仕事の勤務年数はどのくらいですか。(〇は1つだけ)

1. 1年未満 2. 1年～3年未満 3. 3年～5年未満 4. 5年～10年未満 5. 10年以上
--

(6) 就職する際に利用した相談窓口等についてお答えください。(〇はいくつでも)

1. ハローワーク 2. マザーズハローワーク 3. 東京しごとセンター 4. 東京都ひとり親家庭支援センター「はあと」 5. 就職情報誌、求人広告 6. インターネットの求人情報サイト 7. 友人・知人からの紹介 8. その他( )
--

(7) あなたが仕事を探している時の問題点は何でしたか。(〇はいくつでも)

1. 就職活動中の子どもの預け先がない 2. 希望する就労先の募集条件に合う資格・技能・経験がない 3. 希望する就労先の募集条件に合う学歴がない 4. 希望する条件に合う就労先がない 5. 希望する就労先の募集条件の年齢制限を超えてしまっている 6. 子どもの年齢が低いことを問題にされた 7. 仕事探しを相談できる場所がない 8. ひとり親というだけで不採用となってしまう 9. その他( ) 10. 問題点は特になし
--

(8) あなたはどのような就労支援があれば良いと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 条件の合う仕事のあっせん 2. 職業訓練の機会が増えること 3. 職業訓練中の経済的支援 4. 就職活動や職業訓練中の子どもの保育 5. 就職のための適性診断 6. 履歴書の書き方の指導など	7. ハローワーク等への同行(就業支援専門員) 8. 就職まで寄り添って支援してくれる相談員(就業支援専門員など) 9. その他( ) 10. 特になし
---	---

※問19、20は、問15で、現在「2. 働いていない」を選んだ方におうかがいします。

問19 あなたが現在働いていないのは、主にどのような理由からですか。(○は1つだけ)

1. 希望する条件に合う仕事がないため	6. 子どもの健康上の理由
2. 勉強中(資格取得、在学等)のため	7. 子どもの預け先がないため
3. 子育てに専念するため	8. 経済的理由で働く必要がないため
4. 家族の介護のため	9. その他( )
5. 自分の健康上の理由	

問20 就業意向についてお答えください。(○は1つだけ)

1. 現在、求職中である
2. 現在、職業訓練中または学校に通学中
3. 当面、働く意思はない
4. 働く意思はあるが事情があって働けない

※すべての方におうかがいします。

問21 今後、どのような資格、技能を習得したいですか。(○はいくつでも)

1. コンピュータ・OA機器に関する資格	7. 建築・土木・不動産に関する資格
2. 社会福祉に関する資格*	8. 語学に関する資格
3. 医療・衛生に関する資格	9. 自動車運転免許
4. 司法に関する資格	10. その他( )
5. 経営・労務・金融に関する資格	11. 持っていない
6. 営業・販売・サービスに関する資格	

※社会福祉に関する資格：保育士、社会福祉士、介護士 等

問22 あなたが現在のお住まいは次のどれですか。(○は1つだけ)

1. 自分名義の持家(共同名義を含む)	5. 社宅・会社の寮
2. 自分名義以外の持家(親等の名義)	6. 間借り・住み込み
3. 都営・区営等公営賃貸住宅	7. その他( )
4. 民間賃貸住宅	

問23 過去1年間ににおける毎月の家賃や住宅ローンなどの住宅費は、次のどれにあたりますか。(○は1つだけ)

※住宅ローンのボーナス払いは毎月の住宅費に上乗せしてください。

1. 負担額なし	6. 11万円～14万円未満
2. 2万円未満	7. 14万円～17万円未満
3. 2万円～5万円未満	8. 17万円～20万円未満
4. 5万円～8万円未満	9. 20万円以上
5. 8万円～11万円未満	

(9) 現在、あなたは転職を希望していますか。(○は1つだけ)

1. 強く転職を希望している	3. 転職は考えていない
2. てきれば転職をしたい	

→ 問17へ

(10) 転職したい主な理由は何ですか。(○は1つだけ)

1. 賃金(収入)が安いから	5. 正社員でないから
2. 仕事の内容に不満があるから	6. 休暇が取得しにくいから
3. 職場の人間関係に不満があるから	7. その他( )
4. 通勤時間が長いから	

問17 仕事と子育てを両立する上で、大変だと感じていることは何ですか。(○はいくつでも)

1. 急に残業が入ってしまうこと
2. 子育てのため、就業時間を長くとれないこと
3. 子どもが急に病気になる時に代わりに面倒をみてくれる人がいないこと
4. 子育てしながら働くことについて職場の理解が得られないこと
5. 子どもとのコミュニケーションの時間が十分にとれないこと
6. その他( )
7. 持っていない

問18 今後、仕事と子育ての両立が可能な環境を整備・充実していくために、行政(国・都・区)にどのような取り組みを望みますか。(○はいくつでも)

1. 労働時間の短縮
2. 育児休業などの取得促進
3. 子どもの看護休暇制度の義務化と取得促進
4. 男性の育児参加の促進(男性の育児休業の取得促進など)
5. 保育サービスの拡充(定員の拡大、時間の延長など)
6. 幼稚園での預かり保育*1の充実
7. 病児・病後児保育*2の充実
8. 一時預かり保育*3の充実
9. 学童クラブなど放課後の居場所の充実
10. その他( )
11. 持っていない

→ 問21へ

\*1 幼稚園での預かり保育：区立幼稚園のうち3園で幼稚園在園児を対象に、通常の幼稚園教育時間終了後、空き教室等を利用して保育を行います。給食はありません。  
【開設時間】月～金曜日：幼稚園教育時間終了後から午後4時30分まで  
夏季・冬季・春季休業日 午前9時から午後4時30分まで  
(年末年始、土日祝日を除く)

\*2 病児・病後児保育：病気の回復期等により、保育施設での集団保育ができず、保護者も家庭で看護することができない場合に、一時的に子どもを預かる事業です。

\*3 一時預かり保育：保護者が冠婚葬祭やリフレッシュなどの理由により一時的に子どもを預かる事業です。また、保護者の出産や入院などの緊急の理由により利用できる「緊急保育」があります。

※問24は、問9で「2. 死別」「3. 消息不明」以外を選んだ方におうかがいします。

**養育費について、おうかがいします。**

問24 養育費の支払いについて、あなたはどのような約束をしましたか。(○は1つだけ)

1. 特に取り決めをしなかった → 問24-1へ
2. 書面を取り交わした → 問24-2へ
3. 口頭で約束した
4. その他( )

※問24で「1. 特に取り決めをしなかった」を選んだ方におうかがいします。

問24-1 養育費について「特に取り決めをしなかった」理由は何か。(○はいくつでも)

1. 取り決めの交渉をしたがまとまらなかったから
2. 相手と関わりたくなかったから
3. 取り決めの交渉がずらわしいから
4. 相手に養育費を請求できないとは思わなかったから
5. 自分の収入で経済的に問題がないから
6. 相手に支払う意思や能力がないと思ったから
7. 子どもを引き取った方が、養育費を負担するものだと思っていたから
8. 自分で選んだ道なので最初からあてにできなかったから
9. 現在交渉中または交渉予定である
10. その他( )

→ 問25へ

※問24で「2. 書面を取り交わした」「3. 口頭で約束した」「4. その他」を選んだ方におうかがいします。

問24-2 現在、あなたは養育費を受け取っていますか。(○は1つだけ)

1. 受け取っている
2. 受け取っていない → 問24-4へ

問24-3 問24での約束は守られていますか。(○は1つだけ)

1. きちんと守られている
2. 大体守られている
3. あまり守られていない
4. まったく守られていない

※問24-2で「2. 受け取っていない」を選んだ方におうかがいします。

問24-4 養育費を受け取っていない理由は何か。(○はいくつでも)

1. 請求する相手がいない
2. 自ら受け取りを拒否した
3. 取り決めた約束が破棄された
4. 相手に支払い能力がなくなった
5. 履行期間が終了した(子が成長した)
6. その他( )

※すべての方におうかがいします。

**子育てについて、おうかがいします。**

問25 あなたが子育てをしていて良かったと思うことは何ですか。(○はいくつでも)

1. 子どもを持つ喜びが実感できたこと
2. 子どもが成長すること
3. 子育てを通じて自分も成長できたこと
4. 家族間の会話が増えたこと
5. 家庭が明るくなったこと
6. 子育てを通じて自分の友人が増えたこと
7. 自分の親への感謝の気持ちが生まれたこと
8. その他( )
9. 特にない

問26 子育ての悩みや子どもに関する悩みはどんなことですか。(○はいくつでも)

(1) 子育ての悩み	(2) 子どもに関する悩み
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 子どものしつけ・教育</li> <li>2. 子どもと遊ぶ時間がない</li> <li>3. 勉強を教えてあげられない</li> <li>4. 子どもの悩みを聞いてあげられない</li> <li>5. 子どもにきつくあたってしまうことがある</li> <li>6. 親同士の関係</li> <li>7. その他( )</li> <li>8. 特にない</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 子どもの健康・障害</li> <li>2. 子どもの学力</li> <li>3. 子どもの進学・就職</li> <li>4. 子どもの友達関係・いじめ</li> <li>5. 子どもの素行</li> <li>6. 不登校・引きこもり</li> <li>7. その他( )</li> <li>8. 特にない</li> </ol>

問27 今の生活の悩みや将来の不安はどんなことですか。(○はいくつでも)

(1) 今の生活の悩み	(2) 将来の不安
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 自分の健康</li> <li>2. 仕事の拘束時間</li> <li>3. 家事の負担</li> <li>4. 食生活・栄養</li> <li>5. 家が狭い・快適でない</li> <li>6. ひとり親家庭への周囲の理解不足</li> <li>7. 社会からの孤立感</li> <li>8. その他( )</li> <li>9. 特にない</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 生活費が足りなくなること</li> <li>2. 就職・転職ができるかどうか</li> <li>3. 今の仕事が続けられるかどうか</li> <li>4. 自分の親の介護</li> <li>5. 子どもの教育費や将来のこと</li> <li>6. 再婚</li> <li>7. 自分の老後のこと</li> <li>8. その他( )</li> <li>9. 特にない</li> </ol>

問28 子育てに関する悩みや不安をどなたに、または、どの機関に相談していますか。(〇はいくつでも)

1. 祖父母・兄弟等の親族	13. 子ども発達支援センター	ゆりのき
2. 友人や知人	14. 児童館	
3. 近所の人	15. 福祉センター	
4. 職場の人	16. 教育センターの教育相談	
5. 保育所、幼稚園、学校等の他の保護者	17. 児童相談所	
6. 保育士、幼稚園の先生、学校の先生	18. 子育て支援を行うNPO等	
7. 民生・児童委員	19. 子どもほっとライン	
8. 区の区民相談	20. その他	( )
9. 子育て支援課のひとり親家庭相談	21. 相談相手がいらない	
10. 保健所・保健センター等の保健師	22. 相談する機関がわからない	
11. かかりつけ医師	23. 相談することがない	
12. 子ども家庭支援センター		

問29 子育てに関する情報をどのように入手されていますか。(〇はいくつでも)

1. 祖父母・兄弟等の親族	11. 子育てガイドブック
2. 友人や知人	12. インターネット
3. 近所の人	(携帯電話、スマートフォン利用)
4. SNSで知り合った友人	13. インターネット(パソコン利用)
5. 保育所、認定こども園、幼稚園、学校	14. テレビ、ラジオ、新聞
	15. 子育て雑誌
6. 区役所や区の機関の窓口	16. その他( )
7. 「区のおしらせ中央」やパンフレット	17. 情報の入手先がわからない
8. 子ども家庭支援センター	18. 情報を必要としない
9. 児童館	
10. 保健所・保健センター	

問30 あなたは、子育てに関するどのような情報が欲しいですか。(〇は3つまで)

1. 子どもの発達や育児、しつけについて
2. 子ども向けイベント情報
3. 医療機関情報
4. 保育所の紹介・特徴
5. 経済的支援制度に関する情報
6. 公園などの遊び場の情報
7. 病気や障害に関する相談窓口
8. アレルギーのある子ども向けの情報
9. 子育てに優しい、子育てしやすい住まいに関する情報
10. 地域の祭り、イベントなどの情報
11. その他( )

問31 ひとり親になられた後で、お子さんを次のようなところに預けたり、通わせたりしたことがありますか。(〇はいくつでも)

1. 保育所(保育ママを含む)	7. 子ども家庭支援センター
2. 幼稚園	8. 児童館(学童クラブを含む)
3. 認定こども園	9. プレディ(放課後子ども教室)
4. 事業所内保育施設、ベビーホテルなどの認可外保育所	10. その他( )
5. ベビーシッター	11. どれも利用したことはない
6. 祖父母や親せきの家	

→ 問32へ

※問31で「11. どれも利用したことはない」以外を選んだ方におうかがいします。

問31-1 預けたり、通わせたりした主な理由は何ですか。(〇は3つまで)

1. 自分の仕事のため	5. 近所の遊び相手不足のため
2. 自営・家業の仕事のため	6. 子どもの養育に不安があるため
3. 自分や家族が病気のため	7. 子どもの教育のため
4. 近所の遊び場不足のため	8. その他( )

問31-2 預けたり通わせたりして、あなたが不満に思ったことはありますか。(〇は3つまで)

1. 保育や教育の時間が短い
2. 保育や教育の内容が良くない
3. 夜間に預かってもらえない
4. 土曜・日曜など、休日に預かってもらえない
5. 家から遠い(30分~60分未満)
6. 家からとても遠い(60分以上)
7. 費用がかかる
8. 先生や保育者との交流が少ない
9. 給食がない
10. 給食の内容が良くない
11. 専門施設・設備ではない
12. 安全管理の体制が不十分
13. 子どもが病気の時に預かってくれない
14. その他( )
15. 特にない

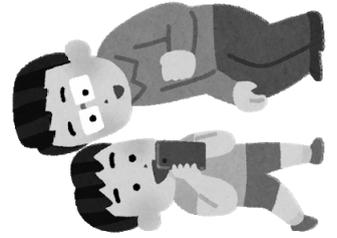
問32 あなたは、他のひとり親家庭と交流をしたいと思いますか。(〇は1つだけ)

1. ぜひ交流したい	2. でければ交流したい	3. どちらともいいない	4. あまり交流したくない	5. 交流したくない
------------	--------------	--------------	---------------	------------

問33 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、必要  
な時に利用したいと思うものをお答えください。(①~⑯の事業ごとに、1~5のあ  
てはまるものに○)

※別紙【事業の一覧】を参照のうえ、ご回答ください。

事業名	制度を知っていた			制度を知らなかった	
	知ってお り、利用し ている(い た)	知ってお り、今後利 用したい	知ってい るが、今後 利用する つもりは ない	知らなか ったが、今 後利用し たい	知らなか ったが、今 度利用す るつもり はない
① ひとり親家庭親子劇会	1	2	3	4	5
② ひとり親家庭日帰りバス研修	1	2	3	4	5
③ ひとり親家庭等医療費助成	1	2	3	4	5
④ ひとり親家庭休養ホーム事業 (日帰り施設・宿泊施設利用料助成)	1	2	3	4	5
⑤ ひとり親家庭ホームヘルプサー ビス	1	2	3	4	5
⑥ ひとり親家庭相談	1	2	3	4	5
⑦ ひとり親家庭等学習支援事業	1	2	3	4	5
⑧ 母子及び父子福祉資金・女性福祉 資金の貸付	1	2	3	4	5
⑨ ひとり親家庭自立支援教育訓練 給付金	1	2	3	4	5
⑩ ひとり親家庭高等職業訓練促進 給付金	1	2	3	4	5
⑪ 母子生活支援施設	1	2	3	4	5
⑫ その他 ( )	1	2	3	4	5



問34 あなたが必要だと思う支援等ほどのようなものですか。(○は3つまで)

1. 就職・転職に関する情報提供や相談、面接のアドバイスなどの支援を受けられること
2. 就労のための教育訓練・資格取得の費用などを助成してくれること
3. 在宅ワーク(パソコンを使う)ITやWeb関連の仕事)のスキルを習得するための支援を受けられること
4. ひとり親が定期的に集い、情報交換などを行える場を開催してくれること
5. 家計管理や子どものしつけ・育児や養育費の取得手続等に関する講習会や、個別相談が受けられること
6. 低家賃の「ひとり親世帯住宅」の整備や、家賃助成などの住宅のための支援を受けられること
7. 夫の暴力からの避難などの緊急時、一時的に施設で保護してもらえること
8. 施設で母子家庭を保護し、子育て支援を進めながら、母子の生活と自立を支援してくれること
9. 子どもの学習支援や進路相談を受けられること
10. 子どもの学費等の奨学金を受けられること
11. 高等学校卒業程度認定試験に合格等のための講座開催など、ひとり親の再チャレンジを支援してくれること
12. その他(具体的に: )
13. 特にない

問35 質問は以上で終わりです。区のひとり親家庭支援施策に関してご意見などがございましたら、ご自由にご記入ください。

ご協力ありがとうございました。  
この調査票は、**11月22日(木)**までに、返信用封筒に入れ、  
投函してください。(切手は不要です)

別紙 事業一覧

事業名	事業の内容
① ひとり親家庭親子観劇会	ひとり親家庭の親子を対象とした「親子観劇会」を年1回実施しています。
② ひとり親家庭日帰りのバス研修	ひとり親家庭の親子を対象に、相互の交流やレクリエーションを目的とした研修を、中央区ひとり親家庭福祉協議会との共催で年1回実施しています。
③ ひとり親家庭等医療費助成	ひとり親家庭などの方が病気やケガなどをしたとき、安心して病院などで受診できるように医療費の自己負担分の一部を助成しています。
④ ひとり親家庭休養ホーム事業（日帰り施設・宿泊施設利用料助成）	ひとり親家庭の方がレクリエーションや休養のために区の指定した施設を利用する際に、利用料金を助成します。
⑤ ひとり親家庭ホームヘルプサービス	ひとり親家庭で日常生活を営むのに著しく支障が生じたときに、ホームヘルパーを派遣します。
⑥ ひとり親家庭相談	専任の相談員（母子父子自立支援員兼家庭・婦人相談員）がひとり親家庭の方々の生活のこと等各種のご相談に応じています。また、必要に応じて各種関係機関と連携しています。
⑦ ひとり親家庭等学習支援事業	ひとり親家庭の子どもにも学習支援ボランティアを派遣し、学習支援を行うとともに、子どもたちの心に寄り添った生活支援を実施し、ひとり親家庭の子どもの自立支援を行います。
⑧ 母子及び父子福祉資金・女性福祉資金の貸付	母子家庭または父子家庭の生活の安定と、その児童の福祉を図るために、各種資金の貸し付けを行っています。
⑨ ひとり親家庭自立支援教育訓練給付金	母子家庭の母または父子家庭の父の就労促進のため、区が指定する教育訓練講座を受講する場合に、費用の一部を助成しています。
⑩ ひとり親家庭高等職業訓練促進給付金	母子家庭の母または父子家庭の父の就業に有利な資格取得のため、1年以上養成機関で修業する場合に、訓練促進給付金を支給します。
⑪ 母子生活支援施設	母子家庭のための施設として、生活上の問題を抱えているため子どもの養育が十分にできない場合に、母子で入所することができます。